

国際ロータリー第 2650 地区

社会奉仕委員会

2020 ～ 2021 年度事業報告集

国際ロータリー第 2650 地区
2020 ～ 2021 年度
社会奉仕委員会

ご 挨 拶

ロータリーにおける社会奉仕とは、地域に居住する人々の暮らしや生活の質を高めるためにロータリアンおよびクラブが行う様々な取り組みであります。近年の社会情勢において、自然災害、感染症、景気の先行き不安、貧困や格差の問題など地域における様々な問題解決に向けてロータリークラブへの期待は高まっていると感じます。

私たち地区社会奉仕委員会ではクラブが主体性を持ち、仲間とともに奉仕の実践による達成感や幸福感を分かち合えるように、年2回の社会奉仕委員長会議を開催し、参考になる講演や他クラブの特徴ある優秀な奉仕事業を発表していただく機会を設けています。今年度も素晴らしい奉仕活動を発表していただきました、ご協力に感謝申し上げます。

また2020-21年度の事業報告集を発行するにあたり、あらためて地区内96クラブの事業報告に目を通しますと、クラブによって会員数や予算が大きく異なる中、地域のニーズに答えるべく活発な活動を展開されている様子が伝わりました。

今年は新型コロナウイルス感染予防のため、地区大会や他の地区行事も縮小や中止となりました。各クラブにおかれましても奉仕事業について延期や中止を余儀なくされたこともあったと思います。ただ、このような時こそ、新型コロナの影響を受けられた方や医療機関に支援の手を差し伸べられたクラブも多数あり、敬意を表したいと思います。

他にもこの事業報告書には素晴らしい奉仕事例が多く掲載されています。貴クラブの今後の奉仕活動の参考になれば幸いです。

皆様の2020-21年度地区社会奉仕委員会へのご協力とご支援に深く感謝申し上げますと共に地区内96クラブのご発展をお祈り申し上げます。

国際ロータリー第2650地区

2020-21年度社会奉仕委員会

委員長	影近 義之	(京都東 RC)
副委員長	桐木 孝和	(京都洛西 RC)
副委員長	宮倉 靖幸	(五條 RC)
副委員長	大島 國裕	(奈良 RC)
委員	福永 貴之	(京都南 RC)
委員	市原 洋晴	(宇治 RC)
委員	木村 武史	(大津東 RC)
委員	小滝 寛	(京都北 RC)
委員	松村 美貴	(福井フェニックス RC)
委員	尾賀 康裕	(近江八幡 RC)
委員	谷崎 由美子	(福井 RC)
委員	辻川 作男	(長浜東 RC)

目 次

京都府

綾部ロータリークラブ	...	1
福知山ロータリークラブ	...	4
福知山西南ロータリークラブ	...	5
亀岡ロータリークラブ	...	6
亀岡中央ロータリークラブ	...	7
京丹後ロータリークラブ	...	8
京都ロータリークラブ	...	10
京都伏見ロータリークラブ	...	11
京都平安ロータリークラブ	...	12
京都東ロータリークラブ	...	14
京都東山ロータリークラブ	...	16
京都北東ロータリークラブ	...	17
京都イブニングロータリークラブ	...	18
京都城陽ロータリークラブ	...	19
京都桂川ロータリークラブ	...	20
京都北ロータリークラブ	...	21
京都南ロータリークラブ	...	23
京都モーニングロータリークラブ	...	25
京都紫野ロータリークラブ	...	26
京都中ロータリークラブ	...	27
京都西ロータリークラブ	...	
京都乙訓ロータリークラブ	...	28
京都洛中ロータリークラブ	...	29
京都洛北ロータリークラブ	...	30
京都洛南ロータリークラブ	...	33
京都洛西ロータリークラブ	...	36
京都洛東ロータリークラブ	...	37
京都嵯峨野ロータリークラブ	...	38
京都さくらロータリークラブ	...	39
京都西北ロータリークラブ	...	40
京都西南ロータリークラブ	...	45
京都紫竹ロータリークラブ	...	
京都朱雀ロータリークラブ	...	46
京都田辺ロータリークラブ	...	47
京都山城ロータリークラブ	...	48
京都八幡ロータリークラブ	...	51
舞鶴ロータリークラブ	...	52
舞鶴東ロータリークラブ	...	54
宮津ロータリークラブ	...	56
園部ロータリークラブ	...	58

宇治ロータリークラブ	...	
宇治鳳凰ロータリークラブ	...	63
福井県		
福井ロータリークラブ	...	69
福井あじさいロータリークラブ	...	70
福井フェニックスロータリークラブ	...	71
福井東ロータリークラブ	...	72
福井北ロータリークラブ	...	75
福井南ロータリークラブ	...	76
福井西ロータリークラブ	...	77
福井水仙ロータリークラブ	...	78
勝山ロータリークラブ	...	
丸岡ロータリークラブ	...	
三国ロータリークラブ	...	81
大野ロータリークラブ	...	82
鯖江ロータリークラブ	...	84
武生ロータリークラブ	...	
武生府中ロータリークラブ	...	87
敦賀ロータリークラブ	...	88
敦賀西ロータリークラブ	...	89
若狭ロータリークラブ	...	90
滋賀県		
びわ湖八幡ロータリークラブ	...	91
五箇荘能登川ロータリークラブ	...	93
東近江ロータリークラブ	...	96
彦根ロータリークラブ	...	97
彦根南ロータリークラブ	...	98
湖南ロータリークラブ	...	99
草津ロータリークラブ	...	100
水口ロータリークラブ	...	101
守山ロータリークラブ	...	
長浜ロータリークラブ	...	103
長浜北ロータリークラブ	...	107
長浜東ロータリークラブ	...	108
近江八幡ロータリークラブ	...	109
大津ロータリークラブ	...	110
大津中央ロータリークラブ	...	114
大津東ロータリークラブ	...	115

大津西ロータリークラブ	...	116
栗東ロータリークラブ	...	117
高島ロータリークラブ	...	118
野洲ロータリークラブ	...	
八日市南ロータリークラブ	...	119
奈良県		
あすかロータリークラブ	...	120
五條ロータリークラブ	...	
平城京ロータリークラブ	...	121
生駒ロータリークラブ	...	
橿原ロータリークラブ	...	
奈良ロータリークラブ	...	124
奈良東ロータリークラブ	...	125
奈良西ロータリークラブ	...	126
奈良大宮ロータリークラブ	...	127
桜井ロータリークラブ	...	130
大和郡山ロータリークラブ	...	131
やまとまほろばロータリークラブ	...	132
やまと西和ロータリークラブ	...	135
大和高田ロータリークラブ	...	136
Eクラブ		
日本ロータリーEクラブ2650	...	138

※報告書は2021年6月3日締切で
ご提出いただいたものです。

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 梅垣 正憲

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	交通安全啓発事業		
実施日	秋：2020年9月23日 春：2021年4月6日		
実施場所	JR綾部駅前交差点		
協力団体	なし		
参加人数	会員 延べ31 名 →→ 会員参加率 52 % 市民 0 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	交通安全運動期間に合わせ、交通事故死ゼロを目指して、運転者・歩行者に啓発活動を行った。と共に市内3カ所に交通安全標語の横断幕を運動期間中掲示した。		
事業結果	早朝にもかかわらず、ロータリアンの半数が参加し、活発な啓発行動となった。   		
新聞、TV等での報道	地元新聞「あやべ市民新聞」に取り上げていただき報道された。		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 梅垣 正憲

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	綾部市総合文化祭参加団体支援		
実施日	2020年11月1日～11月3日		
実施場所	あやべ・日東精工アリーナ（市民センター）		
協力団体	市内4高齢者施設、1共同作業所の入所者		
参加人数	会員 8 名 → 会員参加率 26.6 % 市民 多数 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	施設入所者等の作品について、発表の場確保や機会が乏しい中、ロータリークラブとして展示場所の確保と機会を提供した。参加人数としては3日間の会場整備を交替でロータリアンが行った人数であり、来場したロータリアンは含んでいない。		
事業結果	見学の市民の皆さんも、高齢者個人の作品や共同作品を熱心に見学されていた。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	17,000 円		
事業執行額	17,800 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 梅垣 正憲
 担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	井根山清掃奉仕		
実施日	2021年4月18日		
実施場所	井根山公園		
協力団体	綾部ローターアクトクラブ		
参加人数	会員 22 名 →→ 会員参加率 73 % 市民 0 名 その他 アクト6名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	遊歩道の清掃（ゴミ拾い、落葉清掃、側溝清掃等）を中心に美化を図った。		
事業結果	生憎の天候にもかかわらず、RC・RACの多くの会員参加が保たれ、コロナ感染対策を行いながら、所期の目的は達成できた。   		
新聞、TV等での報道	地元新聞「あやべ市民新聞」に、作業模様の写真入り記事を掲載いただいた。		
事業予算	30,000 円		
事業執行額	10,374 円		

社会奉仕部門事業報告書

[新型コロナウイルスのため事業中止]

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 塩見和信

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	逆説の日本史 ～福知山と明智光秀公編～		
実施日	2021年6月20日		
実施場所	福知山厚生会館		
協力団体			
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的：子ども達や市民の皆様に、わがまち福知山を愛し誇りを持ってもらう。 事業内容：私たち福知山ロータリークラブは奉仕プロジェクトとしてこの事業を公開例会とし、「逆説の日本史～福知山と明智光秀公編～」をテーマに、世間一般には知られていない角度から明智光秀公について講演をいただきます。		
事業結果	事業日が当初、令和2年11月15日に予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の為、令和3年6月20日に延期となりました。しかしながら、延期した6月20日も緊急事態宣言期間となり今年度の事業実施は中止となりました。次年度に延期するかどうかは未定です。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,085,110 円		
事業執行額	146,300 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事・委員長

氏 名 : 織田 信夫

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	福知山西南ロータリークラブ 創立40周年記念事業 図書寄贈		
実施日	2021年5月26日		
実施場所	福知山市役所 教育委員会		
協力団体	なし		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福知山西南ロータリークラブ創立40周年記念事業の取り組みの一環として、「青少年の西南」の考え方をと、地元福知山市立図書館及び市内小中学校14校へ、ポプラディア（総合百科事典／今秋新刊発行予定）6セットと児童図書をあわせ、合計250万円相当の図書を寄贈させていただきました。小中学校においては、この「コロナ禍」で一人一台のタブレット端末が普及され、教育現場での利活用が進む中、図書に触れることの大切さを忘れないため、活字離れしないためを考え、且つ時代を担う子どもたちのためを考えて寄贈させていただきました。		
事業結果	5月26日（水）午後に、福知山市役所・教育委員会を尋ね、端野学教育長に寄贈図書250万円の「目録」を吉見光則会長、木村潔創立40周年記念実行委員長より手渡しいただきました。なお、寄贈図書については、前述の通り、この秋に発刊のものもあり、改めて教育委員会を通じ、市立図書館及び各小中学校へ配布させていただく予定です。		
新聞、TV等での報道	京都新聞および地元の両丹日日新聞の記事にて紹介されました。		
事業予算	2,500,000 円		
事業執行額	2,500,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 北村 裕司

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「夢はぐくみ事業」～ともににはぐくもう夢とまち～		
実施日	2021年5月30日(日)		
実施場所	サンガスタジアム by 京セラ		
協力団体	㈱京都サンガ, NPO法人プロジェクト保津川, ㈱KBS京都, 亀岡市, 亀岡市教育委員会		
参加人数	会員 25 名 → 会員参加率 65.79 % 市民 約200 名 その他 協力団体 約25名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	私たちの住む街は、環境先進都市を宣言した街です。また、全国に先駆けてプラスチック製レジ袋の提供禁止条例を発令し「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」されたところであり、市民の環境に対する意識が高まりつつあります。ランドマークとして2020年に誕生した、「サンガスタジアムby京セラ」は保津川の近くにあり、来場者等から出されるごみが、保津川そしてその先の海洋へと流出すると懸念されています。そんな中、地域の小学生150名にスタジアムと海ごみについて学んでいただきます。講師にはNPO法人プロジェクト保津川 代表 原田禎夫氏をお招きし、スタジアム周辺及び保津川の清掃活動を通じ、ごみが自然に及ぼす影響や清掃活動の重要性をご教授いただきます。この取り組みを通じてランドマークを守るという精神を養い、そのスタジアムでJリーグの試合を観戦し、その後サンガのコーチによるフィールドでアスレチック体験することで、子供たちにとってかけがえのない経験ができ、子供たちの将来の夢をはぐくむとともにスタジアム愛、郷土愛をはぐくむ絶好の機会となるでしょう。		
事業結果	コロナ感染、緊急事態宣言中の開催となってしまった為、海ごみ問題の学びの機会も中止とし、京都サンガによるサッカー体験も中止となってしまいました。当日の試合の観戦チケットは準備できていた為、地元のランドマークであるスタジアムに初めて入場した市民たちの体験の場となってくれればと考えました。亀岡市のとりくみである、ごみ拾いの「エコウォーカー」への登録を推奨し80名の登録者を獲得できました。その事により環境都市亀岡への一助になればと祈ります。NPO保津川プロジェクトに委員会で活動に参加し、代表の原田氏には、イベント参加児童向けに、河川敷の様々なゴミが海洋ゴミになる！という動画を撮影、編集頂き、参加者に配信しました。  		
新聞、TV等での報道	京都新聞にて開催記事に KBS京都によるPRニュースを2本 地元広報誌「くすのき瓦版」にてPR記事を 		
事業予算	1,027,132 円		
事業執行額	1,027,132 円		

2020-21年度

亀岡中央

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 石村 和義

担 当 委 員 会 名 : 奉仕P委員会

事業名	青葉学園への奉仕事業		
実施日	2021年3月17日		
実施場所	青葉学園		
協力団体			
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	青葉学園の生徒達の生活環境の向上の為、二段ベッドを寄贈しました。		
事業結果	青葉学園の改築工事による新部屋のオープンに合わせた納品が出来たので、大変喜んでいただきました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	500,000 円		
事業執行額	180,620 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 田中 良剛

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

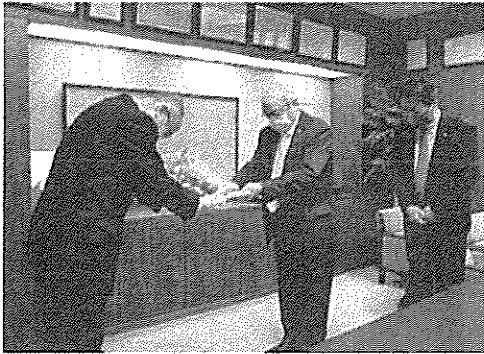
事業名	献血の支援		
実施日	2020年11月23日、2021年3月21日		
実施場所	ショッピングセンターマイン		
協力団体			
参加人数	会員 14 名 →→ 53 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	呼びかけをしたり、粗品を配ったりして献血の支援を行った。		
事業結果	11月23日は受付80名、3月21日は107名と多くの方にご協力いただきました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 田中 良剛

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京丹後市へ寄付		
実施日	2021年3月3日		
実施場所	京丹後市役所		
協力団体			
参加人数	会員	26 名	→→ 100 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京丹後ロータリークラブのロータリアンの皆様のご理解とご支援をいただき、京丹後市へ100万円を寄付した。中山市長へ感染者の方、予防、経済的に、暮らしの上でとお困りの方に広くお使いいただきたいとお願いした。		
事業結果	毎日新聞 2021年（令和3年）3月13日（土） 京丹後R.C 市に100万円 「コロナ対策に寄付 京丹後ロータリー クラブが、新型コロナウイルス 感染症対策に役 立ててほしいと、京丹 後市に100万円を寄 付した。感染症の拡大 や、政府の観光需要喚 起策「GOTOトラベ ル」の停止などで、地 域社会・経済に大きな 影響が出ているためと している。 榎田正会長らが3 日、市役所峰山庁舎を 訪ね、中山市長に目 録を託したり写真、市  提供。榎田会長は「困 っておられる多くの方 々に広く支援してい たい」と感謝した。 【松野和生】 「だいたい」と驚いた。 中山市長は「しっか りと活用させていただきます」と感謝した。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 榎 真史

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト担当理事

事業名	京都こども宅食プロジェクトに対する協力		
実施日	4月18日・6月20日(予定)		
実施場所	京都市中京区間之町通二条下る鍵屋町471あだち保育園		
協力団体	社会福祉法人あだち福祉会・京都市・一般社団法人こども宅食応援団		
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 2 % 市民 17 名 その他 コロナ感染防止の観点より参加人数制限		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	こども宅食は、生活の厳しいご家庭に、定期的に食品を「届ける」取組みです。食品を「届ける」ことにより、そこから「繋がり」を作り、各家庭を見守りながら、必要に応じて支援に「繋げる」ことが目的になっております。 今回、京都ロータリーでは、コロナ禍においてロータリーに何か世の中のお役に立てる事がないかを模索している折にこの事業を知り、活動に賛同して協力を行うため理事会にかけて承認を受け、寄付と梱包作業のお手伝いをする事に決まりました。		
事業結果	3月25日に会長・幹事決済の元、寄付金2百万円が振り込まれ、4月18日朝10時より抗体検査を受け陰性の確認の後梱包作業のお手伝いを行いました。コロナ禍の元、多くの人数での作業が出来ないので人数は少ないですが、京都ロータリーメンバーの会社の商品が提供されており多くの食品・薬・お菓子・消耗品等を中京区に住む190世帯のこども達に届ける事が出来ました。6月20日にもう一回行われる予定です。		
新聞、TV等での報道	社会福祉法人あだち福祉会様から各報道機関にニュースリリースをされております。		
事業予算	2,100,000 円		
事業執行額	2,000,000 円		

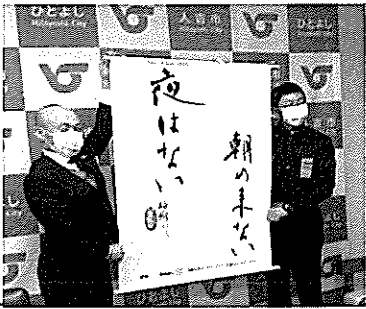


社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 原 裕二

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	人吉市災害復興共同事業		
実施日	2020年12月28日		
実施場所	熊本県人吉市		
協力団体	人吉市社会福祉協議会・広島北RC		
参加人数	会員 0 名 → 会員参加率 0 % 市民 名 その他 人吉市市長・被災者・ボランティア		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	令和2年7月豪雨により被災した熊本県人吉市で被災された方々やボランティア活動に参加するボランティアに対し、杭迫会員の心のこもった書で応援幕を作り、被災地に張って頂く事で被災地の復興の心から支援するための、広島北RCとの共同事業です。ボランティアセンターの壁・仮設住宅の集会所・各クラブ13枚を寄贈し、掲げて頂いた。		
事業結果	人吉市社会福祉協議会より感謝状を頂いた。本来であれば、応援幕を直接お持ちし、ボランティア活動をしたかったが、緊急事態宣言が出てしまったため、応援幕を寄贈するのみとなった。また、今後タイミングを見て、ボランティア活動に参加したいと考える。  〇…人吉市社会福祉協議会（同市西町）の玄関に28日、日本を代表する書家杭迫樹氏の書を懸けたのぼりがお目見えした。「朝の来ない夜はない」と、7月豪雨の被災地へのメッセージがしたためられている。 〇…のぼりは縦3枚、横2.1mで、杭迫氏が所属する京都伏見ロータリークラブと、広島北ロータリークラブが寄贈。2クラブがRC会員の個展を開催したことがある鶴岡百貨店（熊本市）に製作を依頼していた。 〇…市社協は、豪雨災害のボランティアセンターや地域交流センターを運営。松岡誠也事務局長は「とても力強い書で、被災者やスタッフの励ましになります」と喜んだ。（小山智史）		
新聞、TV等での報道	熊本日々新聞や読売新聞などに記事を掲載頂いた。  杭迫氏の書被災地にエール		
事業予算	90,000 円		
事業執行額	90,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 岡本和真

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員

事業名	第8回京都平安ロータリークラブ杯フロアバレーボール大会		
実施日	2020年9月20日 (日)		
実施場所	京都市障害者スポーツセンター		
協力団体	京都府フロアバレーボール協会、日本フロアバレーボール連盟等		
参加人数	会員 0 名 → 会員参加率 0 % 市民 0 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	k 視覚障がい者と健常者がチームを組んで行うフロアバレーボールでは対外試合を行う機会が少ないため、当クラブが主催し、対外試合の機会を作り、そこで他チームのメンバーたちと交流を図るのが目的。京都のチームを中心に全国から参加チームを募り、借りた体育館で各チームが均等に試合数を行えるように工夫して優勝を争う大会。試合後は各チームとの交流を図る。		
事業結果	今年の大会は新型コロナウイルス感染症のため主催・開催を取りやめた。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	400,000 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 岡本和真

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員

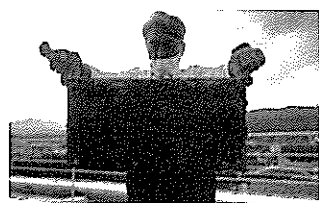
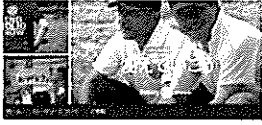
事業名	第17回京都平安ロータリークラブカップ少年少女サッカー大会				
実施日	2021年3月28日（日）				
実施場所					
協力団体	音羽川サッカークラブ				
参加人数	会員	0	名	→→	会員参加率 0 %
	市民	0	名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	試合の機会が少ない小学4年生以下の少年少女に試合の機会を提供（対戦相手の募集とグラウンドの確保）し、試合を通してサッカーの技術向上を図り、他チームの生徒やロータリアンとの交流を図るのが目的。当クラブが音羽川サッカーチームと協議して近畿地方内で参加チームを募り、グラウンドを確保して少年少女たちには優勝を目指して試合をしてもらう。試合数は各チーム均等になるように工夫し、試合を通して他チームメンバーやロータリアンとの交流を図る。				
事業結果	今年の大会は新型コロナウイルス感染症のため大会は中止となった。				
新聞、TV等での報道	なし				
事業予算	200,000 円				
事業執行額	0 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 仲田吉儀

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都東みつばちプロジェクト NICO-NICOハニープロジェクト		
実施日	2020年10月23日～2021年6月30日		
実施場所	京都市左京区岡崎		
協力団体	同志社大学ハニカム研究会		
参加人数	会員 10 名 市民 3 名 その他	→→ 会員参加率 11 %	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	都市養蜂は都市に暮らす人々がガーデニングで育てている草花や都市計画で造成された街路樹などを蜜源とする養蜂の考え方です。当クラブは都市養蜂を実践し自然、地域社会、生き物、季節の移り変わりを体感することで奉仕精神と地域社会の活性化を目指す取り組みをスタートさせました。当クラブでかつて35年の歴史ののちに終結したローターアクト復活の呼び水にする目論見もあります。場所は当クラブエリアに位置する京都市左京区岡崎。平安神宮の大鳥居を望むビルの屋上です。  2020年10月23日 キックオフセレモニー		
事業結果	2021年春、桜が咲き始めるころから流蜜期といわれる活発な時期を迎え、巣箱には多くの蜜が蓄積され始めています。  出来上がりイメージ ロータリー会員がチームを作って自らの手で週に1回の頻度で巣箱を内検し、ミツバチの健康状態と季節の変化に対応した施工を行っています。  巣箱内検中 都市養蜂の社会的意味について研究している同志社大学の研究チーム「同志社ハニカム研究会」に参画してソーシャルインノベーションの視点で奉仕活動を創造することを目指しています。  同志社ハニカム研究会		
新聞、TV等での報道	国連のアースデー（4月22日）に因んで、国際ロータリー公式日本語ブログ「ロータリーボイス」に掲載されました。2021.4.15掲載 ロータリーボイス  都市養蜂で「自然+コミュニティ」のスタイルを 		
事業予算	355,740 円		
事業執行額	295,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 仲田吉儀

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	吉田山里山保全活動		
実施日	2021年2月21日		
実施場所	京都市左京区吉田神楽丘町		
協力団体	吉田山の里山を再生する会、吉田山を美しくする会、吉田氏子講社、ボーイスカウト京都第42団、他		
参加人数	会員 14 名	→→ 会員参加率 16 %	
	市民 20 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
吉田山は当クラブエリア内に位置する里山です。近隣住民の老若男女が気軽に自然と触れ合う場として、憩いの場としてそして相互交流の場として大切な場所です。当クラブはこの吉田山の保全活動を長年継続事業として取り組んできました。今年度もこの主旨に沿い活動を行いました。			
			 2021年2月21日 ドローンから撮影
事業結果			
吉田山の固有種の桜である幽斎桜が苗床で計画的に育てられており、これを2021年2月21日、ロータリアン参加の下、10本の苗木の植樹。  作業風景 桜の植樹の後、社会奉仕フォーラムとして「吉田山の里山を再生する会」の清瀬みさお同志社大学文学部教授の山上講演会を「吉田山の里山再生の現状と課題」の演題で実施。コロナ禍のもとソーシャルディスタンスと風通しを考慮し野外開催。  フォーラムの様子 毎月第3日曜日は吉田山の清掃日に設定されており、有志が集まって山の清掃、水はけ管理、木の伐採を実施。ロータリアンも毎回数名が参加。伐採により、山上の公園への見通しが良くなり保安面での不安が解消。  伐採作業			
新聞、TV等での報道			
特になし。			
事業予算	300,000 円		
事業執行額	300,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 青山真由美

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	未来へつなぐ水の路		
実施日	2020年7月1日～12月20日		
実施場所	山科区13小学校・伏見区醍醐2小学校		
協力団体	京都市・京都市上下水道局・京都市教育委員会		
参加人数	会員 65 名 → 会員参加率 30 % 市民 5 名 その他 小学校校長及び教諭 (20名) ・ 小学校4年生児童 (1,064名)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	(事業目的) 琵琶湖疏水から山科区内を流れる洛東用水について調べ、小学校4年生の琵琶湖疏水の学習のための地域教材を作成し、その教材を用いて出張事業を実施する。 そして山科区13小学校・伏見区醍醐2小学校に作成した教材を寄贈することをとおして、子どもたちに地域について関心をもたせ、琵琶湖疏水そして洛東用水路を未来へつなげていく心を育てる。 (事業内容) 上記、目的達成のための小学4年生向けの地域学習教材を作成する。		
事業結果	- 琵琶湖疏水から山科を流れる洛東用水路の動画 (17本) と農業の様子 (4本) の動画を撮影及び編集そして、YouTubeにアップ、QRコードの作成 - 山科区のマップを作成し (QRコード貼付) 動画とリンクさせた地域教材として2,000部印刷 (水の路探検マップ)。山科区13校と醍醐及び北醍醐の小学校4年生全児童に寄贈 「未来へつなぐ水の路」HPの作成 (京都東山RCのHPよりリンク) - 用水路のところどころにみられるサイフォンのしくみについて理解が深まるようサイフォン模型の作成 - サイフォン模型を使った実験についての動画撮影及び編集、YouTubeにアップ、QRコード作成 - 上記の教材を用いて、音羽川小学校第4学年、3クラスにおいて作成した教材を使い出張授業 (11/18)、出張授業の様子を動画撮影及び編集、HPに活動報告としてアップ - 授業後の子どもたちの感想を「みんなの声」としてHP上にアップ - 活動報告として、授業のようすの写真や15小学校に寄贈した際の写真をHPにアップ 未来へつなぐ水の路HP : http://www.higashiyamarc.com/volunteer/2020/		
新聞、TV等での報道	2020年12月23日の京都新聞朝刊、市民版に掲載		
事業予算	700,000 円		
事業執行額	2,050,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 石田 徹

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	チャン島における治水ダム建設事業			
実施日				
実施場所	タイ国 チャン島			
協力団体	姉妹クラブ第3340地区ケンクーンロータリークラブ			
参加人数	会員	名	→→ 会員参加率	%
	市民	名		
	その他			
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他			
事業目的及び事業内容	姉妹クラブ第3340地区ケンクーンロータリークラブと共同奉仕事業を計画中です。 グローバル補助金は国際財団活動資金（WF），財団資金は現金拠出50%（半額）DDF寄贈に対して100%上乗せ支給を受ける予定です。			
事業結果	当クラブでは、奉仕事業を一括まとめ、国際奉仕を中心とした事業を進めております。コロナ禍のため、相手国政府の認可が下りず、待機状態です。次年度に引き継ぎます。			
新聞、TV等での報道				
事業予算	円			
事業執行額	円			

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 平田喜洋

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「新鮮な環境づくり」(子供たちの未来のために)		
実施日	2020年8月20日		
実施場所	社会福法人白百合会 リ・プラン京都 中京		
協力団体			
参加人数	会員 4 名 → 会員参加率 20 % 市民 名 その他 今回、新型コロナウイルス発生の為、人数を制限した		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	小学生4年よりパソコンを使用する時代となり、前年度、当クラブより子供食堂、リ・プランへ、パソコン1台とiPad3台を寄贈した経緯がある。今回、新型コロナウイルス発生の為、リ・プランとして、子供たちが勉強をするのに相応しい環境にしたいという希望があった。当クラブで検討した結果、空気清浄機と空間除菌脱臭機を寄贈することに決定した。またiPadはフルに活用しているようであるが、現在3台しかないのでは、どうしても順番待ちになるとのこと、これに対応するためiPadを1台寄贈することとなった。		
事業結果	当初、5月末には寄贈する予定であったが、空気清浄機の部品が中国よりメーカーに納入されず、何回も連絡を取り合い、8月20日に子供食堂、リ・プランへ納入となった。子供食堂としても小学生の人数制限、一時休業をするなど大変厳しい環境になっていた。しかし、今回の空気清浄機と空間除菌脱臭機でより良い環境を整備できた。またiPadが増えたことにより、他の子供たちと同等に会話ができるようになったと報告を受け、クラブとしても大変喜んだ次第である。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	399,070 円		
事業執行額	399,070 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 石原章子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会、

事業名	新型コロナウイルス感染対応業務従事者に対する慰労・激励品配布事業		
実施日	2020年10月23日から11月30日		
実施場所	城陽市及び久御山町		
協力団体	城陽市、久御山町、一般社団法人宇治久世医師会、宇治久世歯科医師会		
参加人数	会員 121 (延) 名	→ 会員参加率	%
	市民 25 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルス感染対応にかかる福祉事業及び医療事業に従事されている職員の皆様が大変なご苦勞をされている状況に鑑み地元のRCメンバーの梅製品、ハス飴、ラテ等及び京都やましろ農業協同組合提供のお茶を京都城陽ロータリークラブのネットワークとRC会員の協力により同時に配布することにより、地域の福祉、医療従事者の下へ届けそのご苦勞に対する慰労と激励を行う。配布先は城陽市久御山町の福祉事業所及び医療事業所（380ヵ所）の従事者とした。		
事業結果			
新聞、TV等での報道	京都城陽ロータリークラブ（辻文明会長32人）は4日、新型コロナウイルス感染対応に日々尽力している城陽市久御山町管内の福祉、福祉保育所、幼稚園、学童保育所など380事業所にお茶や梅製品、ハス飴の配布を始めた。今年度京都城陽RCは「想（じよ）」をスローガンに思いやりの心を広め、他人の立場や心情を察する取組を進めている。今回は新型コロナウイルス対策に日夜奮闘している医療機関などへの慰労の気持ちを込めてJA京都やましろ（十川洋典代表理事組合長）から提供された宇治茶（煎茶・かみせ茶・煎茶）1万7000袋と京都城陽RCが購入したメンバーが運営する事業所の製品＝梅ペースト」協賛園「抹茶カップケーキ」社有園芸「蓬草」合計6000袋を配分することにした。商品の包装やシールの貼付作業はコロナで作業が激減している城陽作楽所に委託したという。この日は医療法人啓信会（中野博典理事長）京都さつ川病院（中川賢生院長）に辻会長や石原理事が挨拶し、村口俊市青少年奉仕委員長、根本健蔵委員委員長メンバーの奥村文清氏が来賓し中川院長に慰労品を贈呈した。心温まる品々を受取った中川院長は「コロナ対策で医療機関が逼迫している中、文字通りホッとできる暖かい気持ちを送っていただき職員一同感謝申し上げます」とお礼の言葉を述べた。なお京都城陽RCではメンバーのネットワークを生かし、今月いっぱいを目ざに24時間にある医療、福祉施設など380ヵ所に慰労の品々を順次配ることになっている。（令和2年11月5日 清タイ新報）		
事業予算	1,200,000 円		
事業執行額	882,643 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 稲掛 英男

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第2回「心の絵」展		
実施日	2020年12月1日（火）～12月6日（日）		
実施場所	ギャリエヤマシタ 1号館 1階・2階		
協力団体	京都市立西総合支援学校		
参加人数	会員 28 名	→→ 会員参加率 90 %	
	市民 404 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブは、京都府下の障がい者施設において、日々アート作品の創作に励んでいる障がい者の作品の発表の場を提供させていただきたいと考えています。描きたいという純粋な衝動から生まれた作品は既成の価値観や評価、名声などにとらわれない自由な心の絵です。その作品の生の力は、人々に純粋な感動と力を与えてくれます。その感動と力で、障がい者と社会がよりしなやかで強い絆で結ばれることをこの展覧会の目的と考えています。そして、今後わずかつづでも障がい者アートへの理解が深まり、障がい者の社会参加が着実に進むことを願ってこの活動を企画いたしました。		
事業結果	本年の展示会は、コロナ禍の真っ只中で開催すら危ぶまれる滑り出しだったが各施設様のご協力により開催が決まった。感染防止を心がけ、当初の打ち合わせから電話やメールでのやりとりが主な連絡手段となった。会場では、消毒・検温・ソーシャルディスタンスを心がけ、記名帳には名前の他に連絡先を記入してもらう等の対策をとった。会期中は当クラブの会員が輪番で接客にあたった。来場者は前年度よりも減ったものの、コロナ禍にも関わらず来場してくださる方々が後を断たなかった。昼間の混雑を避けるためか開場時間に合わせて来場する人も多かった。各施設にとって厳しい状況の中、書きためた作品を一般に発表する機会は平時とはまた違った意味があるようで、施設関係者、生徒、家族などは作者を中心に楽しい時間を過ごせたことだろう。もちろん一般客や美術愛好者なども作品を見入り、感動と力を貰って会場を後にしたと思う。今回は、前回よりも作品数が大幅に増えて施設側の意気込みを感じる展覧会だった。これはこの企画に対する期待だと理解し、今後も継続的に開催することの意義を感じた。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	782,000（内、地区補助金532,000円）		
事業執行額	875,110（内、地区補助金504,056円）		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 毛利 隆文

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

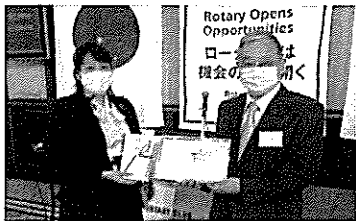
事業名	社会福祉法人ライトハウスへ寄付				
実施日	2020年8月28日				
実施場所					
協力団体					
参加人数	会員	66	名	→→	会員参加率 100 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	社会福祉法人ライトハウス運営事業推進の為の援助。例年白杖安全デー開催日に参加していますが、今年はコロナの影響で開催されませんでしたので、寄付(振込)という形で援助させて頂きました。				
事業結果					
新聞、TV等での報道	なし。				
事業予算	50,000 円				
事業執行額	50,000 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

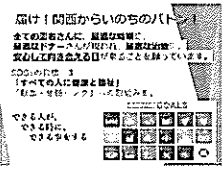
氏 名 : 毛利 隆文

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	公益財団法人メイク・ア・ウィッシュオブジャパンの支援		
実施日	2021年4月8日		
実施場所	例会場（京都ブライトンホテル）		
協力団体			
参加人数	会員 66 名 → 会員参加率 100 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	病気の子ども達の願いをかなえるボランティア団体メイク・ア・ウィッシュへ寄付を致しました。 ウィッシュチャイルドの夢の為、また、メイク・ア・ウィッシュの活動支援として援助致しました。		
事業結果	4月8日(木)例会にお越し頂き、「メイク・ア・ウィッシュ～夢をかなえるお手伝い～」と題して、関西支部事務局スタッフの百田さやかさんにお話を頂きました。寄付に対しての感謝状を頂きました。病気の子供たちが夢の実現で病気と闘う力や勇気につながるお手伝いできたとしたら嬉しく思います。 		
新聞、TV等での報道	なし。		
事業予算	500,000 円		
事業執行額	500,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 西脇眞次
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第1奉仕プロジェクトフォーラム		
実施日	2020年9月17日		
実施場所	リーガロイヤルホテル京都 朱雀の間		
協力団体	NPO法人関西骨髄バンク推進協会		
参加人数	会員 57 名 → 会員参加率 23.4 % 市民 0 名 その他 スピーカー等3名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	コロナ禍により、献血者と骨髄バンクドナー登録者が大幅に減少しています。献血者の減少は輸血用血液の不足を、ドナー登録者の減少は造血幹細胞移植を必要とする患者との適合率の低下を招き、救命医療の現場に重大な影響を与えています。そこで、白血病などの血液疾患の根治療法である造血幹細胞移植と骨髄バンク並びに献血の現状と課題をクラブ会員に周知し、支援を呼びかけることを目的に、クラブ会員を対象とした講演会形式のフォーラムを開催しました。また、このフォーラムの次のステップとして、6月29日には献血併行型のドナー登録会を実施します。		
事業結果	山岡紗恵子さんは「小児がん白血病 闘病と家族の歩み」と題して、小児がん患者の母としての思いを語り、患者と家族の滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」の必要性を訴えられました。赤木晴香さんは「献血・骨髄バンク 今後の社会の必要性」と題して、骨髄バンク説明員になられた経緯と、ドナー登録から骨髄提供までの流れやドナー助成金、ドナー休暇についてご説明いただきました。上田邦博会員は、ドナー登録の動機から実際に骨髄提供をされるまでの経験談を通じて「影響力のあるロータリアンがドナー登録を呼びかけて欲しい」と訴えられました。また、NPO法人関西骨髄バンク推進協会への支援金贈呈も合わせて行い、骨髄バンク設立に尽力された専務理事の藤岡八重子さんにお受け取りいただきました。   お伝えしたいこと		
新聞、TV等での報道	読売新聞(2020.10.19-20)に山岡さんと上田会員の記事が掲載されました。また、フォーラムの収録映像をYouTubeで公開しました。 https://www.youtube.com/watch?v=q2PMtVIvUMQ 		
事業予算	270,000 円		
事業執行額	278,355 円		

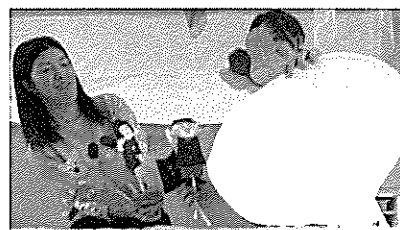
社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 西脇真次

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	Withコロナ時代の「新たな保育」支援事業		
実施日	2020年9月～2021年4月		
実施場所	京都市立幼稚園15園および私立幼稚園95園		
協力団体	京都市教育委員会		
参加人数	会員 13 名 → 会員参加率 5.4 % 市民 0 名 その他 京都市立幼稚園 (15園) 職員 (動画に出演)		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	コロナ禍による休園や様々な行事の中止など、園児の成長や学びにとって重要な機会が奪われている中、幼児教育を継続させ、園と家族とをつなぎ楽しんで遊び学べる動画教材等を作製し、京都市教育委員会へ寄贈しました。		
事業結果	年齢や幼稚園教育の5領域（健康・人間関係・環境・言葉・表現）を考慮した歌や製作、体を動かす遊びや親子でのふれ合い遊びなどの動画を、市立幼稚園で撮影・収録（全36点）しました。 感染拡大による休園期間だけでなく、夏季・冬季の休業期間など、年齢や季節に応じた意図的な配信（YouTubeによる限定配信）を行うことにより、長期休業期間中なども家庭と園の連携を図り、「楽しんで遊び、学ぶ」ことで、保育の連続性を持たせることを可能としています。 市立幼稚園のほか、動画の趣旨や活用方法、園での保育へのつなげ方のヒントなどを添えて、市内の保育園（所）や私立幼稚園にも配布し、京都市における幼児教育の推進に活用いただきます。		
新聞、TV等での報道	京都市役所での贈呈式(4/21)の様子がKBS京都と京都新聞、読売新聞で報道されました。		
事業予算	2,050,000 円		
事業執行額	2,050,000 円		

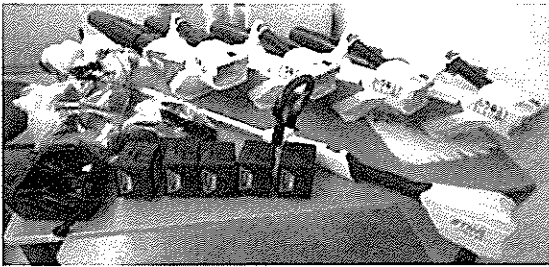
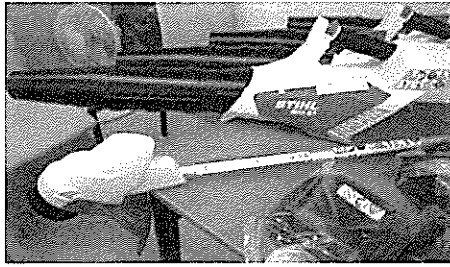


社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会・職業奉仕委員長

氏 名 : 元廣 哲也

担 当 委 員 会 名 : 社会・職業奉仕委員会

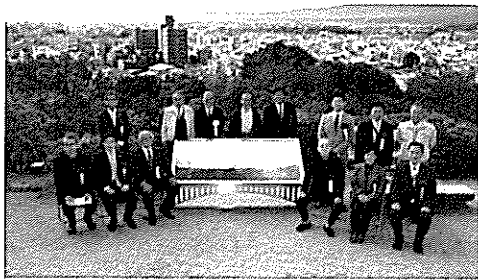
事業名	就労支援事業所たんぽぽハウスへの寄付		
実施日	2021年2月1日		
実施場所	就労支援事業所たんぽぽハウス		
協力団体	就労支援事業所たんぽぽハウス		
参加人数	会員 0 名 →→ 会員参加率 0 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	就労支援事業所たんぽぽハウスの主な内容は支援の必要な方々へ仕事を請け負い斡旋されています。そこで必要とされる消耗品や請負に必要な機材を寄付しました。		
事業結果	今年度はバッテリー式草刈り機とブロアーです。大変有効に活用されています。  		
新聞、TV等での報道	特になし。		
事業予算	150,000 円		
事業執行額	147,510 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 下市幸則

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	地域住民に愛される船岡山公園の整備と記念イベントによる地域活性化事業		
実施日	令和2年11月22日午前10時から12時20分		
実施場所	船岡山山頂及び広場		
協力団体	京都紫野ローターアクト, 京都紫野インターアクト (洛星中高)		
参加人数	会員 36 名 → 会員参加率 75 % 市民 150 名 その他 京都紫野ローターアクト10名, 京都紫野インターアクト (洛星中高) 1名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	船岡山公園をより魅力的なものとし、地域の誇りとなる公園にしたいという地域住民からの要望があり、住民はもとより観光客にも親しまれる船岡山にすることを目的に、山頂案内板の設置、老朽化したあずまの整備を行い、11月22日に京都市長等を来賓で招いてリニューアル記念イベントを開催した。		
事業結果	午前10時から京都市長を招いて山頂案内板・東屋改修のお披露目、その後橋本樞夫氏による船岡山の歴史講演、その後京都市立紫野高校吹奏楽部演奏、その後下の広場でインターバル速歩大会を実施した。新型コロナの影響で食べ物のふるまいはできなかったが、地域を巻き込むイベントができた。  		
新聞、TV等での報道	京都新聞, K B S 京都, ジェイコム, 市民新聞などで報道		
事業予算	2,943,388 円		
事業執行額	2,219,179 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : リーダー

氏 名 : 細井太造

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	まちのオアシスほたるプロジェクト		
実施日	令和2年9月23日、11月11日		
実施場所	京都市立朱雀第三小学校		
協力団体	朱雀第三小学校学区自治会、バイオーム社、京都エコロジーセンター、京都市緑化協会		
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 20.3 % 市民 20 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都市立朱雀第三小学校にあるビオトープを再整備し、池の水を循環させ、花や植木を植えビオトープ全体をホタルの住める水辺にします。その作業を朱雀第三小学校の子供達と地域の皆さんと中ロータリーが一丸となって水辺の整備や花や植木を植えてメダカやホタルの観測を子供達と一緒に楽しみます。 		
事業結果	令和2年9月23日朱雀第三小学校のビオトープにてホタルを飛ばせる環境整備の前に、専門家（バイオーム社）指導の下に授業の一環として小学3年生の生徒30名と共に昆虫採集と植物採集を実施しました。第2回目はコロナの影響でかなり遅れましたが、11月11日にビオトープのいけの水をポンプで抜いて水生生物の調査を小学3年生の生徒30名と共に実施しました。ホタルのエサになる、カワニナや水生昆虫も確認でき、コロナ禍における子供たちの元気な姿は暗い世の中に一筋の灯りが差し込んだように感じました。これらの活動はビデオに収めていますので、各小学校に配布できればと思っています。   		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	2,050,000 円		
事業執行額	1,687,004 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 山下 吉昭

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

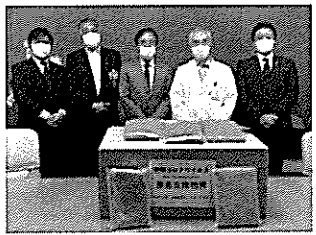
事業名									
実施日									
実施場所									
協力団体									
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %								
	市民 名								
	その他								
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他								
事業目的及び事業内容	協賛金事業は新型コロナウイルス感染の影響で開催されたのは下記の2事業だけでした。 <table border="0"> <tr> <td>乙訓パオ人形劇</td> <td>7月</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>手作りの成人式を祝う会</td> <td>1月</td> <td>30,000円</td> </tr> </table>			乙訓パオ人形劇	7月	10,000円	手作りの成人式を祝う会	1月	30,000円
乙訓パオ人形劇	7月	10,000円							
手作りの成人式を祝う会	1月	30,000円							
事業結果									
新聞、TV等での報道									
事業予算	円								
事業執行額	40,000 円								

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 龍村 旻

担当委員会名: 奉仕プロジェクト

事業名	新型コロナウイルス感染拡大による緊急支援事業「医療従事者の命を守る防護服製作」														
実施日	2021年6月4日														
実施場所	京都市役所（福知山市民病院、京都市立病院、京都府立医科大学付属病院、第二赤十字病院）														
協力団体	なし														
参加人数	会員	名 →→ 会員参加率	%												
	市民	名													
	その他	物資寄贈事業にて参加人数は若干名です。													
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他														
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルス感染拡大により、マスク、防護服が不足している状況でした。医療従事者の命を守るため、防護服を製作し、医療機関に贈る事業を計画致しました。ロータリー財団地区補助金が、新型コロナウイルス事業に対しては年度のスタートを待たずに活用できるのを受け申請致しました。当クラブ会員の縫製工場（合弁会社）がベトナムにあり、京都市立病院で見本の防護服を頂き、それをベトナムで型をとって製作するという内容です。防護服の生地を調達し、クラブ資金と地区補助金で9000枚の防護服を製作することができました。  														
事業結果	防護服は9,000枚を製作し京都市へ6月4日に贈呈式を行いました。少しでも早く医療機関に渡すため、贈呈式に先駆けて各病院へお渡し致しました。 *寄贈先リスト <table border="0"> <tr> <td>福知山市民病院様</td> <td>1,000着</td> <td>5/28寄贈</td> </tr> <tr> <td>京都市立病院様</td> <td>1,000着</td> <td>5/29寄贈</td> </tr> <tr> <td>京都府立病院様</td> <td>1,000着</td> <td>5/29寄贈</td> </tr> <tr> <td>京都第二赤十字病院様</td> <td>1,000着</td> <td>5/29寄贈</td> </tr> </table> 防護服を持参いたしました各病院では大変喜んでいただき、コロナウイルス感染状況や医療機関の状況について説明を受けました。医療機関より後日感謝のお礼状を届きました。  			福知山市民病院様	1,000着	5/28寄贈	京都市立病院様	1,000着	5/29寄贈	京都府立病院様	1,000着	5/29寄贈	京都第二赤十字病院様	1,000着	5/29寄贈
福知山市民病院様	1,000着	5/28寄贈													
京都市立病院様	1,000着	5/29寄贈													
京都府立病院様	1,000着	5/29寄贈													
京都第二赤十字病院様	1,000着	5/29寄贈													
新聞、TV等での報道	当クラブ武部 宏会員のKBSラジオ番組「武部 宏の日曜トーク」に出演し、先に前年度が創立40周年記念例会を中止した資金を活用してマスク20,000枚を京都市へ寄贈したこと、今回の防護服9,000枚寄贈事業を報告し、ロータリークラブは地域のニーズに合わせ活動する決意を述べました。 														
事業予算	2,400,000 円														
事業執行額	2,376,550 円														

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 澤邊吉信

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都いのちの電話へ寄付		
実施日	2021年2月4日		
実施場所			
協力団体	(社会福祉法人) 京都いのちの電話		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「京都いのちの電話」は、1982年に開局し、1985年4月からは年中無休24時間体制で相談電話を受け続けています。コロナ禍の現在では、特に「いのちの電話」の運動が必要とされています。年中無休24時間体制の継続には、相談員ボランティア、資金ボランティアが必要であります。相談者と直接関わる相談員は大変重要なボランティアですが、資金が十分でなければ、充実した運動は行えないと考え、資金ボランティアとしての寄付を計画しました。		
事業結果	「いのちの電話」への理解を深めるため、平時であれば、関係者を例会に招き、活動内容をお話しいただく所であったが、コロナ禍のため、休会が続いていたので、寄付金は送金した。しかしながら、休会中であっても、クラブの方針として週報にかわる特別号を出し続けていたので、そこに「いのちの電話」の事や寄付に至った経緯を掲載し、会員の理解を深めた。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 澤邊吉信
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

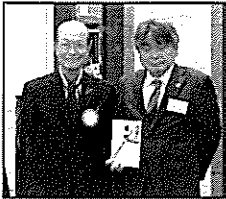
事業名	京都さくらよさこいへ協賛金贈呈		
実施日	2021年2月10日		
実施場所	京都市内 4会場		
協力団体	第17回京都さくらよさこい実行委員会		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都の春のイベントとして京都市民のみならず近隣市町村民に認知されている「京都さくらよさこい」に毎年協賛することで、実行委員会を構成する大学生（毎年交代）の自立／社会貢献、ロータリークラブの存在の周知などに貢献。特に、全国から多くのチームが参加、観客動員数 延べ5万人のイベントなので、「京都洛北ロータリークラブ」の広報活動にも役立つ。		
事業結果	新型コロナウイルス感染拡大の中、昨年開催予定の「第16回」は中止となったが、「第17回京都さくらよさこい」は、2021年4月3日（土）～4日（日） 岡崎会場・ゼスト御池会場・二条城会場・梅小路公園会場で開催された。演舞中・移動中のマスク着用の義務づけや円陣の禁止、検温と手指消毒の徹底、QRコードの設置などの感染対策やメイン行事といえる毎年恒例の1時間総踊りの中止など、例年とは異なるイベントとはなったが、65チーム（約2,500名）が参加し、延べ50,000人の観客を動員し実施された。計画／準備段階から携わっている実行委員会の学生にとっては、貴重な時間で、社会人となった時に必ず役に立つ社会経験がつめたと考える。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 澤邊吉信

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都市動物園への「松」寄贈		
実施日	2021年3月11日		
実施場所	京都市動物園		
協力団体	京都市動物園		
参加人数	会員 名 → 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都市動物園は、単なる娯楽施設ではなく、乳幼児から高齢者までが癒やされる施設である。コロナ禍の現在では、特に必要とされる施設である。また、子育て世代にとっては、野外で3密を避け安心して子供連れで訪れることのできる所である。その京都市動物園にある「京都の森」は、これまでも皇室ゆかりの樹木が植えられてきた。昨年、昭和天皇が皇太子時代にお手植えされた松が枯れてしまい、今年度中に伐採される。そこで新たなシンボルツリーとなる松の植えかえが必要となったので、松の木を寄贈することにした。		
事業結果	動物園の主役はもちろん動物であるが、その動物たちのいる動物園自体が地域の癒やしの場であるべきであり、樹木の存在も重要である。新型コロナウイルス感染症の影響により入園者が減少し、収入面で厳しい状況であるので、動物の生死に関わる案件でないが、動物園の環境として重要な今回の「松」の寄贈は喜ばれた。3月11日の例会では、坂本英房京都市動物園長にお越しいただき、目録贈呈と共に動物園の現状についてお話しいただいた。3月25日に、会長はじめ有志が、京都市動物園で開かれた「松」のお披露目会に参加した。また6月24日には、門川大作京都市長による植樹が行われました。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	400,000 円		
事業執行額	400,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小中 達磨

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第70回「社会を明るくする運動」伏見大会協賛・・・中止となった		
実施日	2020年7月11日（土）		
実施場所	龍谷大学深草キャンパス”紫光館”		
協力団体	伏見地区保護司会		
参加人数	会員	名 →→ 会員参加率	%
	市民	名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	毎年の事業として、伏見地区保護司会主催で行われている「社会を明るくする運動」伏見大会に協賛し代表として会長が出席しているが、今年はコロナ禍により中止となりました。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小中 達磨

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

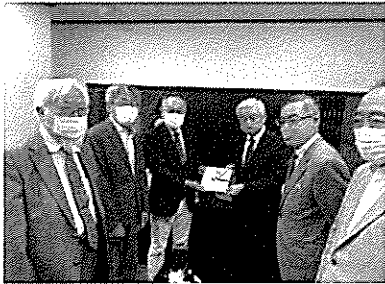
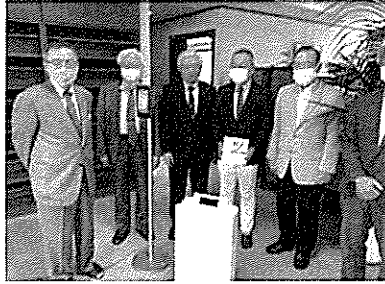
事業名	「伏見大手筋防火パレード」・・・中止となった		
実施日	2020年12月未定		
実施場所	月桂冠昭和蔵ホール～伏見大手筋商店街を西側から御香宮神社までパレード		
協力団体	伏見消防署、伏見消防軍団、他		
参加人数	会員	名 →→ 会員参加率	%
		名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	例年月桂冠昭和蔵ホールにて、伏見消防署主催の記念式典が開催されたのち、伏見大手筋商店街を練り歩き、年末の防火防止、火災撲滅を訴えながらパレードに参加していたが今年はコロナ禍により中止となった。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	未定 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小中 達磨

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

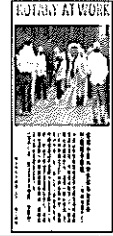
事業名	伏見医師会にスタンド式検温計とオゾン式空気清浄機を寄贈				
実施日	2021年6月1日（火）				
実施場所	一般社団法人伏見医師会				
協力団体					
参加人数	会員 5 名 →→ 会員参加率 17 % 名 その他 伏見医師会 会長他2名				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	コロナ禍において、市民の為に日々過酷な診療等を行っていただいている医療関係者の方に、何か寄贈したいと考え、当クラブのテリトリー内の伏見医師会に打診したところ、新型コロナウイルス感染対策として、伏見医師会館にスタンド式検温計1台とオゾン式空気清浄機1台を寄贈させていただくことになりました。				
事業結果	寄贈式では伏見医師会 会長様に、会長が目録を手渡し、幹事、奉仕プロジェクト理事、社会奉仕委員長と担当者5名が同席参加いたしました。社会的貢献が出来たと思います。  				
新聞、TV等での報道					
事業予算	600,000 円				
事業執行額	576,070 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 桐木 孝和

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	小倉山特別保存地区竹穂垣補修事業		
実施日	2020. 10. 27		
実施場所	大河内山荘周辺		
協力団体	今年度はコロナ禍の為、協力団体には要請せず		
参加人数	会員	26 名	→ 会員参加率 61.9 %
	市民	0 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	20年以上の渡り、大河内山荘周辺の竹穂垣補修事業を継続して実施しております。20年前は今からは想像できないほどに荒れており当クラブが毎年この事業を実施することで美しい景観が保たれております。本来であれば地域の市民の方や嵯峨中学、インターアクトやロータリーアクトにも参加頂き事業を実施し地元の景観が保たれている意味や理由を理解していただき地元を見つめ直す機会にして頂きます。		
事業結果	当日は悪天候の中、ロータリアン26名の参加で約2時間補修や清掃を行う。  		
新聞、TV等での報道	翌日の京都新聞に掲載、ロータリーの友2月号にも掲載される  		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	260,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 藤井正泰

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

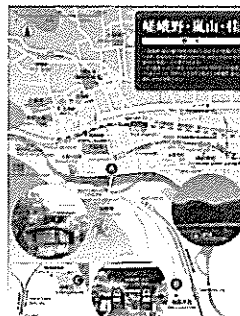
事業名	「東山区民ふれあいナゾトキラリー」協賛		
実施日	令和2年10月1日（木）～11月30日（月）		
実施場所	京都市東山区 一帯		
協力団体	東山区民ふれあい事業実行委員会（事務局：東山区役所 地域力推進室内）		
参加人数	会員 17 名	→→ 会員参加率	%
	市民 193 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	東山区民やそれ以外の方々に東山区を理解し愛着を持ってもらうことを目的として実施される事業に、賛同するとともに当クラブのPRの機会ととらえ協賛する。 (1) 東山区内にある駒札や石碑等をめぐり、それらからヒントを得て解く問題を出題し（リーフレットの裏面に掲載）、解答（合言葉）を集める。 (2) 完成した「合言葉」をリーフレットに書き込み、事務局（区役所）に提出する。 提出時に参加賞のマスクケースを配布する。 (3) 合言葉を集めて事務局に提出した方は1人1回、お楽しみ抽選会への応募の権利をもち、応募された方の中から抽選にて数名に景品をお渡しする（後日）。 協賛名として記載のポスター、チラシ制作。当クラブの名前の入ったマスクケースを制作。 協賛名として記載のポスター、チラシ制作。当クラブの名前の入ったマスクケースを制作。 2020年10月29日にクラブ会員、米山奨学生の17名で「ナゾトキラリー」に参加。		
新聞、TV等での報道	2020年10月6日 K B S 京都、ラジオカー取材・2020年10月6日 読売新聞 記事で紹介・2020年9月15日 京都新聞 記事で紹介・2020年10月30日 朝日新聞 記事で紹介		
事業予算	200,000 円		
事業執行額	200,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 小林 正典

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

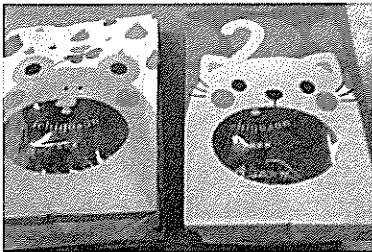
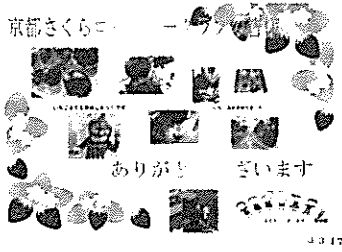
事業名	嵯峨野奨励金 絵画コンクール		
実施日	2020年8月10日～2021年5月18日		
実施場所	京都市西地域（右京区、西京区）の学童保育所及び観光MAP配布先		
協力団体	台北旭日RC		
参加人数	会員 18 名 → 会員参加率 100 % 市民 30000 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地元の学童保育所に通う児童を対象に絵画コンクールを実施、入賞者を表彰すると共に、絵画を掲載した観光MAPを作成・配布した。また、入賞者輩出所には教育資材を寄贈。台北のロータリークラブにもご協力いただき、台北の児童の絵画も観光MAPに掲載した。地域発展及び青少年の健全育成。		
事業結果	絵画コンクール入賞児童は自分の絵が掲載された観光MAPが嬉しかった様子。観光MAPはJR嵯峨嵐山駅・阪急電鉄・嵐電嵐山駅・京都市交通局・松尾大社・桂離宮・智積院会館等絵画の観光地にもMAPを置いて頂きました。また、ご協力いただいた台北のクラブにも送付致しました。なお、コロナの影響により観光客が見込めないため、急遽地元新聞紙に折り込み、地元の魅力を改めて感じて頂けたのではないかと考える。  		
新聞、TV等での報道	ありません。 		
事業予算	889,878 円		
事業執行額	889,112 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 上田昌平

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

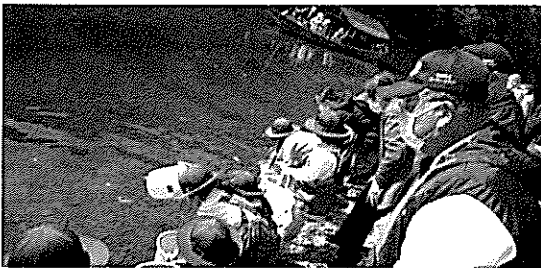
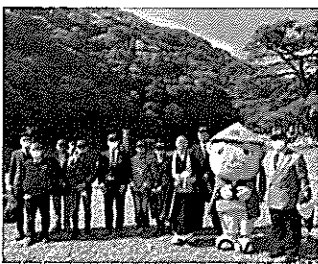
事業名	京都市内の児童養護施設の子どもたち全員にイチゴを贈る		
実施日	2021年2月23日～25日		
実施場所	京都市内の児童養護施設（8か所）		
協力団体	京都市子ども若者はぐくみ局		
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 10 % 市民 名 その他 施設児童 454 名に贈呈		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	児童養護施設の子供たちへの事業が、コロナ禍の影響で中止になり、代わりに京都市内の児童養護施設8か所の子供たちにイチゴを贈る。コロナ禍でイベントのない施設の子供たちに栄養と喜びを与える目的。補助金はイチゴの購入費に使用。		
事業結果	  		
新聞、TV等での報道	各施設の会報 月刊誌などに掲載		
事業予算	408,600 円		
事業執行額	408,600 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト

氏 名 : 東信子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕担当理事

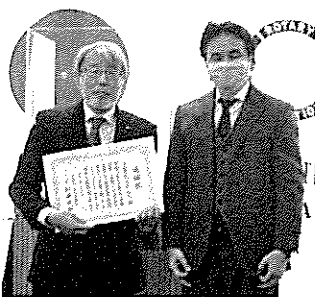
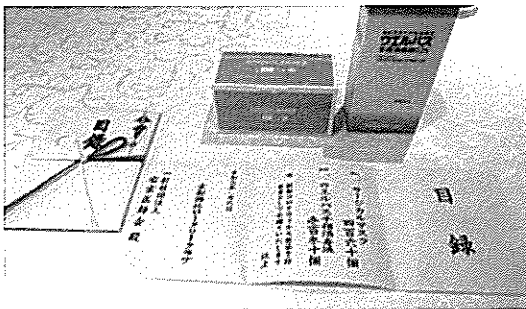
事業名	大堰川清掃奉仕活動及び大堰川稚魚放流活動		
実施日	2020年9月6日、2020年11月5日		
実施場所	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿いの河川		
協力団体	京都西南・西北・桂川・嵯峨野RC、ライオンズクラブ、銀行、近隣幼稚園、嵐山保勝会他		
参加人数	会員 9 名	→→ 会員参加率 25 %	
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	嵐峡の清流を守る会主催の行事 「清掃奉仕活動」を行いました。例会場が観光地でもある嵐山であること、環境保全の為に地元と共同奉仕を毎年実施している。幼魚放流についても同様です。		
事業結果	長年の継続事業でもあり嵐山の環境美化に協力する大切な行事と思っております。幼魚放流についても自然に触れ合うことにより思いやりの気持ちを育てていきたいと望む。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000 円		
事業執行額	20,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト

氏 名 : 東信子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕担当理事

事業名	京都市右京医師会へマスク支援活動		
実施日	2021年1月6日		
実施場所	ANAクラウンプラザホテル京都 朱雀の間		
協力団体	右京医師会		
参加人数	会員 25 名 →→ 会員参加率 75.76 % 市民 名 その他 右京医師会会長 松井克好様		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	2019-20年度の社会奉仕事業をコロナ禍の為に中止となり、コロナ感染拡大の為に予防になれば という思いから、マスク・消毒液の寄贈に変更した。		
事業結果	コロナ感染予防となる事を願い右京医師会へマスク・消毒液の寄贈を行い、医師会より右 京区の医療機関へお届けいただいた。		
  			
新聞、TV等での報道			
事業予算	474,782 円		
事業執行額	474,782 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト

氏 名 : 東信子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕担当理事

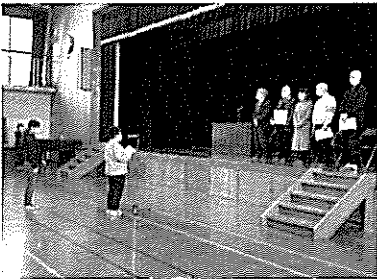
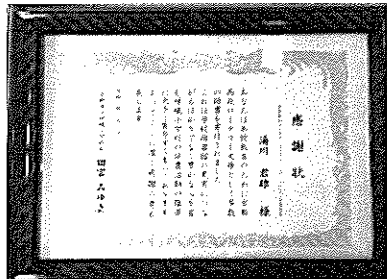
事業名	ゲーム依存の理解と対応		
実施日	2021年2月13日		
実施場所	ホテルビナリオ嵯峨嵐山		
協力団体	京都府教育委員会・京都市教育委員会		
参加人数	会員 35 名	→ 会員参加率	%
	市民 20 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	依存症の問題を抱えた本人が治療に拒絶的なとき、本人にではなく、家族を含む本人の重要な関係者に介入して、問題を改善するための考え方と方法を伝授する包括的なプログラムがクラフトです。このプログラムは力で相手を押さえつけたりコントロールしたりということとは全く違うやり方を教えます。無理強いしたり強制したりするのは全く逆の対応法です。かといって懇願したり、下手に出るわけではありません。クラフトでは肯定的なコミュニケーションを使って、家族も本人もどちらもが本当に願っている暮らしや人生を実現するために、新しいやり方を試し、挑戦します。これまでうまくいかなかった古い習慣を、効果のある新しい習慣に切り替えていきます。相手を変えようとするのを止め、自分の考え方と接し方を修正することで、相手との関係性を変えていくためのプログラムです。		
事業結果	表記の事業を開催予定でしたが、2020年5月16日実施予定の依存症に悩む家族のために「CRAFTを活用した対応法を学ぶ」に引き続きコロナウイルス感染拡大の為残念ながら中止となりました。コロナウイルス感染が収まり次年度是非とも開催したいと願うばかりです。		
新聞、TV等での報道	京都市新聞掲載予定でした。		
事業予算	700,000 円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト

氏 名 : 東信子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕担当理事

事業名	嵯峨小学校図書寄贈				
実施日	2021年3月1日				
実施場所	京都市立嵯峨小学校				
協力団体					
参加人数	会員 5 名 →→ 会員参加率 13.88 % 市民 名 その他 約500名(児童、教職員)				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	嵯峨小学校へ毎年図書の寄贈を行っている。				
事業結果	子供達に本を読み、読解力をみにつけて欲しい。				
  					
新聞、TV等での報道					
事業予算	100,000 円				
事業執行額	100,000 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト

氏 名 : 東信子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕担当理事

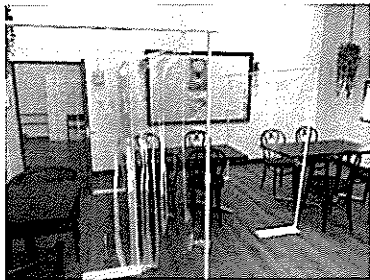
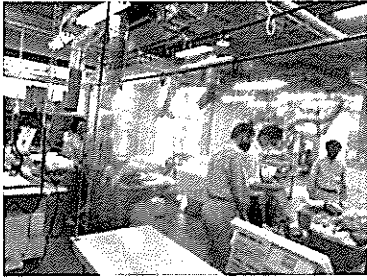
事業名	右京少年消防クラブへの寄贈				
実施日	2021年3月10日				
実施場所	ANAクラウンプラザホテル京都 平安の間				
協力団体	右京消防署				
参加人数	会員	23	名	→→ 会員参加率	69.7 %
	市民		名		
	その他 右京消防署 署長 西田吉伸様、総務課 消防団係長 井上敦嗣様				
事業分野	☒ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	右京ジュニア少年消防団へ毎年協力を行っております。				
事業結果	少年少女の活動に生かせるようその年度に必要な備品を寄贈しています。   				
新聞、TV等での報道					
事業予算	50,000 円				
事業執行額	50,000 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長(相撲大会)

氏 名 : 奥村謙介

担当委員会名:

事業名	京都市立鳴滝総合支援学校 なるちゃんカフェ並びにクリーニング実習室の新型コロナウイルス感染症対策		
実施日	2020年9月1日		
実施場所	京都市立鳴滝総合支援学校		
協力団体	京都市立鳴滝総合支援学校		
参加人数	会員 3 名 → 会員参加率 7 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブ創立45周年記念事業として2017～18年度(大嶽会長)に寄贈した「なるちゃんカフェ」のコロナ感染防止対策を行いました。寄贈後、非常に綺麗に使って頂き、地域の皆様にも利用していただいていたそうです。しかし、玉梶校長先生より、コロナ感染防止対策の設備が無いので、コロナ禍になってからは活用できていない、またクリーニング実習室も十分な対策ができていないとお話があり、今回当クラブ社会奉仕活動事業としてクリーニング実習室と合わせコロナ対策を施工致しました。		
事業結果	なるちゃんカフェとクリーニング実習室に飛沫感染対策のカーテン、シートを設置しました。安心して使用できるようになりました。これからも末長く学生や地域の皆様にご利用いただけることを楽しみにしております。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	107,988 円		
事業執行額	107,988 円		

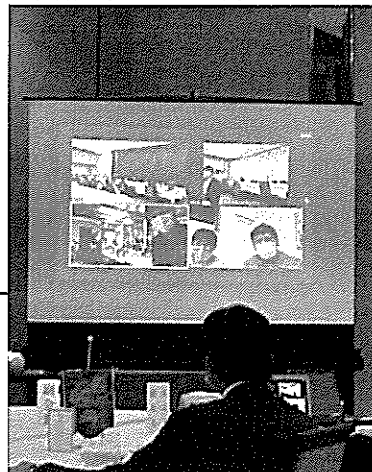
社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西澤 明彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	硬式野球ボールの再生事業への支援		
実施日	2020年11月18日		
実施場所	リーガロイヤルホテル京都朱雀の間		
協力団体	スマイルワーク大久保事業所、ゆめハウス		
参加人数	会員	27 名	→→ 会員参加率 77 %
	市民	0 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	硬式ボールは一度バットに当たると、次の使用では真っ直ぐに飛ばずイレギュラーバンドすることがあり公式試合には使用できず、程度の悪いボールは廃棄されることが多いが、剥がれた皮や、切れた糸を再加工すれば練習球としては十分使用できます。エコの観点からほつれた糸をほどこ、剥がれた皮を張り直して練習球として十分使用できるレベルまで再加工します。この作業に身障者の雇用確保の観点からボール再生を委託し資金のない高校に負担が少ない金額で提供しようとするものです。過去2年間ボール修復事業を行う中で、作業現場である障害者施設からの要望で修復ボールを回収しかつ納品する収納ボックスが破損、不足しているの寄贈することになりました。また、コロナ禍、空気清浄機、作業着、草刈り機も併せて贈りました。		
事業結果	2020年9月30日、スマイルワーク大久保事業所、ゆめハウス2カ所を訪問し、贈呈感謝状、お礼の寄せ書きを頂いた後、作業現場を見学、硬式野球ボールの再生体験をしました。11月18日、当クラブ例会時に2カ所とオンラインで繋ぎ、当クラブ会長、作業所両代表からの挨拶の後、当クラブ会員と作業現場の方と質疑応答等を交わしより一層の交流を深めました。身障者の雇用の確保に加え、全国37カ所の作業所へ収納ボックス（メッシュコンテナ）を配布により、購入負担がなく、コスト削減に寄与することができました。		
新聞、TV等での報道	ありません。当クラブホームページに掲載。		
事業予算	600,000 円		
事業執行額	686,928 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : SAA

氏 名 : 石田光輔

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

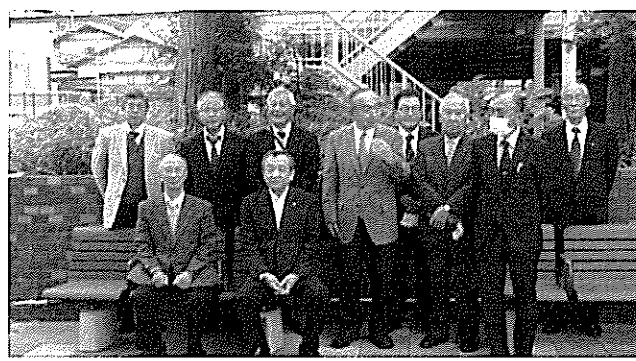
事業名	田辺高校との共同地域清掃活動		
実施日	2020. 12. 12		
実施場所	田辺高校周辺		
協力団体	田辺高校		
参加人数	会員 16 名 →→ 会員参加率 80 % 市民 ? 名 その他 ?		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都府立田辺高等学校が環境教育と地域貢献の一環として実施される学校行事に、当クラブが社会奉仕事業の一環として位置づけ協力する。		
事業結果	事業実施予定日の前日に、高校より生徒のコロナ感染の連絡が入り、急遽中止を決定。軍手600枚など清掃用具は高校に寄付した。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	10,750 円		
事業執行額	10,750 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当理事

氏 名 : 徳山 淳一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

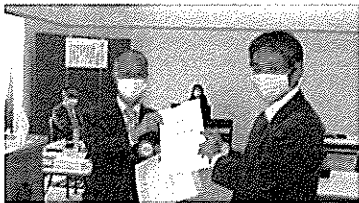
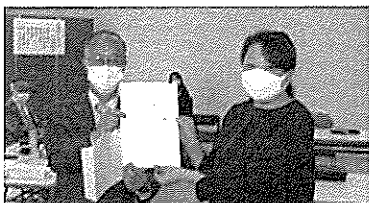
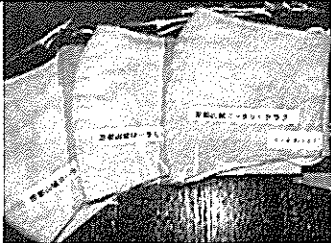
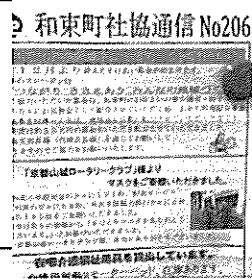
事業名	JR玉水駅前広場にベンチを寄贈（ロータリー財団補助金事業）		
実施日	2020年10月28日		
実施場所	JR玉水駅前広場		
協力団体			
参加人数	会員 21 名 →→ 会員参加率 100 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	JR玉水駅は、京都南部地域の中心駅であり、地域住民、観光客等にロータリーの精神を理解及び 広報活動駅前広場にベンチ3台を寄贈		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	870,540 円		
事業執行額	870,540 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当理事

氏 名 : 徳山 淳一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	障害者交流会		
実施日	2020年10月31日		
実施場所	障害者移設及び社会福祉協議会		
協力団体			
参加人数	会員 21 名 →→ 会員参加率 100 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	*交流会がコロナ禍で中止となったので5か所の障害者施設の手作りの製品を買い取り、社会福祉協議会に贈呈した。作業所(5か所)で製品を作っていないところには、大型の空気清浄機を贈呈した。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道	 		
事業予算	700,000 円		
事業執行額	550,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当理事

氏 名 : 徳山 淳一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	滝桜の手入れ		
実施日	2021年2月10日		
実施場所	8か所		
協力団体			
参加人数	会員 21 名 → 会員参加率 100 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	*コロナの影響手入れはで中止。滝桜を植えている8か所を点検した結果、海住山寺の滝桜が枯れてしまったので、次年度に植えて頂く。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 奥村浩文

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	八幡市内全小中学校に対するアルコール消毒液の寄贈		
実施日	2020年8月6日		
実施場所	八幡市役所		
協力団体	八幡市教育委員会、八幡市学校教育課		
参加人数	会員 4 名 →→ 会員参加率 19 % 市民 0 名 その他 八幡市市長、副市長、教育長、学校教育課長		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、学校教育現場においては全校休校措置が取られるなどの混乱が生じ、消毒用アルコール液やフェイスシールドが不足している状況にあった。これに対して、当クラブは今年度の開始と同時に市内小中学校への貢献を考え、社会奉仕委員会と青少年奉仕委員会が共同して、消毒用アルコール液820リットルと教職員、学校医などが使用するフェイスシールド1000枚を緊急に寄贈した。また、新型コロナウイルス感染症により、今年度の当クラブの活動は大きく制限された結果、奉仕活動への予算に多少の余裕が出たため、今年度中に再度、消毒用アルコール液820リットルを市内全小中学校12校に寄贈する予定である。		
事業結果	消毒液とフェイスシールドはすぐに各学校に送られ利用された。残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大が継続している現状において、学校現場での現地確認はできてないが、市当局から利用の報告と多大なる感謝の意を受け取った。  		
新聞、TV等での報道	京都新聞に写真入りで掲載された。		
事業予算	円		
事業執行額	円		

2020-21年度

舞 鶴

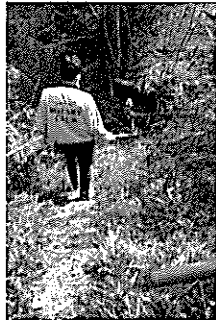
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 古橋 良秀

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	五老ヶ岳ロータリーの道整備・清掃				
実施日	2021年4月22日（火）				
実施場所	五老ヶ岳ロータリーの道				
協力団体					
参加人数	会員	14	名	→→	会員参加率 56 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	2021年4月22日（火）五老ヶ岳ロータリーの道の整備 登山道を安全に登り易くするため				
事業結果	会員14名により、登山道の笹、及び草木を除去し整備致しました。  				
新聞、TV等での報道					
事業予算	0 円				
事業執行額	0 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 古橋 良秀

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

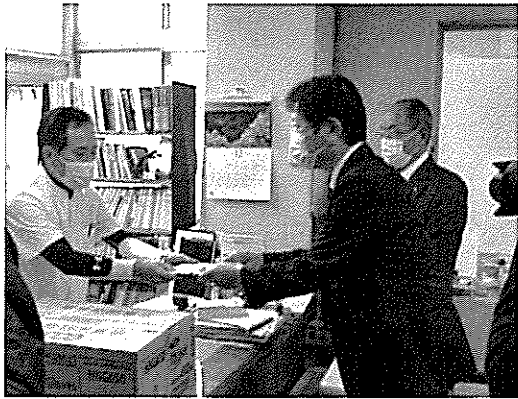
事業名	五老ヶ岳ロータリーの道登ろう会			
実施日	5月16日（日）計画→ ※中止			
実施場所				
協力団体				
参加人数	名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他			
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他			
事業目的及び事業内容				
事業結果	2021年5月16日（日）実施予定が、コロナ禍による緊急事態宣言により中止と決定いたしました。舞鶴市民老若男女対象に約350名前後の参加予定で計画していましたのに残念です。			
新聞、TV等での報道				
事業予算	300,000 円			
事業執行額	0 円			

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 深澤 知由

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ゴム手袋寄贈		
実施日	2020年12月5日		
実施場所	舞鶴医師会		
協力団体			
参加人数	会員 20 名 → 会員参加率 55 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	コロナ感染防止に、クラブとして如何に有効な活動ができるか模索を続けてきました。11月下旬にクラブ地域内の介護・医療事業者にヒヤリングを行い、ゴム手袋の不足が逼迫しているとの情報を得ました。クラブ員の生業の力を生かして、1週間で6万枚のゴム手袋を入手し、舞鶴医師会に寄贈しました。		
事業結果	舞鶴市内の病院・介護施設等、ゴム手袋が不足しているところに迅速に提供することができた。新型コロナウイルス感染拡大防止に役立つことが出来た。 		
新聞、TV等での報道	朝日新聞・毎日新聞		
事業予算	973,500 円		
事業執行額	973,500 円		

2020-21年度

舞鶴東

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 深澤 知由

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

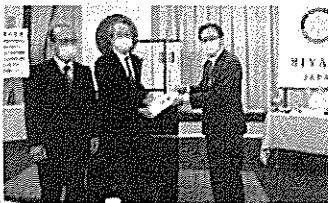
事業名	白鳥街道の桜並木整備活動		
実施日	2020年7月～2021年3月		
実施場所	舞鶴市 白鳥街道バイパス		
協力団体			
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 28 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的：白鳥街道の法面に山桜を植樹し桜並木に育てる 事業内容：桜並木の整備		
事業結果	蔓が巻き付いて折れたり、枯れた桜の木の植え替え・補植と周辺の除草と施肥作業を実施した。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当責任者

氏 名 : 鳥垣壮司

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	与謝野町立図書館へ児童図書の寄贈		
実施日	令和2.11.17(火)		
実施場所	天橋立ホテル		
協力団体	単独事業		
参加人数	会員 27 名 → 会員参加率 87 % 市民 名 その他 与謝野町教育長、与謝野町立図書館長、他職員2名、報道関係者		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地元与謝野町立図書館へ児童および幼児向けの図書を120冊寄贈することにより、子供達の健全な精神と学問への関心を涵養することで、地域の持続的発展の礎となる青少年の育成に寄与することを目的とする。またあわせて宮津ロータリークラブの寄贈本コーナーとして設置することで広報への寄与を目的とする。		
事業結果	例会場へ教育長並びに図書館長を招き、卓話の時間として小学校の様々な課題等のお話しをしていただいた。また過去地区補助金を利用して寄贈した図書の利用状況等のお話しでは、たくさんの方々に利用していただいている旨の報告があった。  横見式にて(左から与謝野町教育長、町立図書館長、後援会長)  寄贈本は特集の棚にあります		
新聞、TV等での報道	毎日新聞、KYT（与謝野町ケーブルテレビ）、与謝野町広報誌（広報よさの）		
事業予算	250,000 円		
事業執行額	249,216 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当責任者

氏 名 : 鳥垣壮司

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

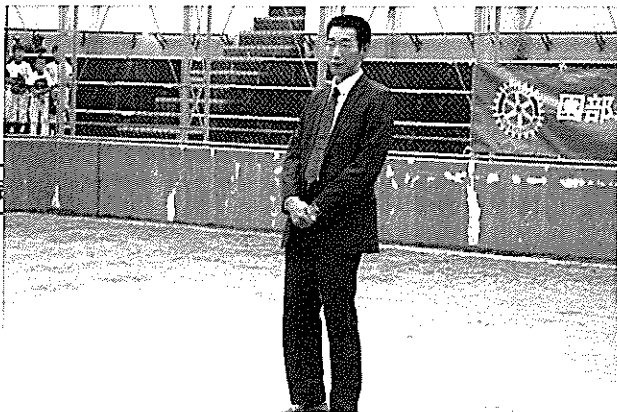
事業名	「第9回与謝野町蕪村顕彰全国俳句大会」と「令和のBuson俳句大賞」		
実施日	例年11月末頃開催		
実施場所	コロナ禍により表彰式・句会中止		
協力団体			
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 0 名		
	その他 与謝野町教育委員会より1名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	与謝野町の事業に「宮津ロータリークラブ会長賞」をもうけていただき協賛。当地域にゆかりのある与謝蕪村を顕彰する全国的な（873名より応募）俳句大会へ協賛することでロータリークラブの全国的な広報と地元自治体及び地域住民への認知度の充実に図ることを目的とした。		
事業結果	今年度は新型コロナウイルス感染防止のため表彰式がなく、宮津RC会長が「宮津ロータリークラブ会長賞」の表彰状と賞品を受賞者にお渡しすることはできませんでした。（表彰状と賞品は与謝野町教育委員会より届けられました）		
新聞、TV等での報道	与謝野町広報誌（広報よさの）		
事業予算	10,000 円		
事業執行額	6,420 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 青少年奉仕委員長

氏 名 : 神田 憲彦

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

事業名	園部RC杯少年野球大会		
実施日	2020.7.5		
実施場所	園部スポーツ公園野球場		
協力団体			
参加人数	会員 2 名 →→ 会員参加率 8 % 市民 24 名 その他 野球チームメンバー 46人		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	コロナ禍において活動ガイドラインに沿ってすすめられ、園部RC杯少年野球大会の開会式は実施されず、会長の始球式のみの参加となりました。 		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000 円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山本 祐樹

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

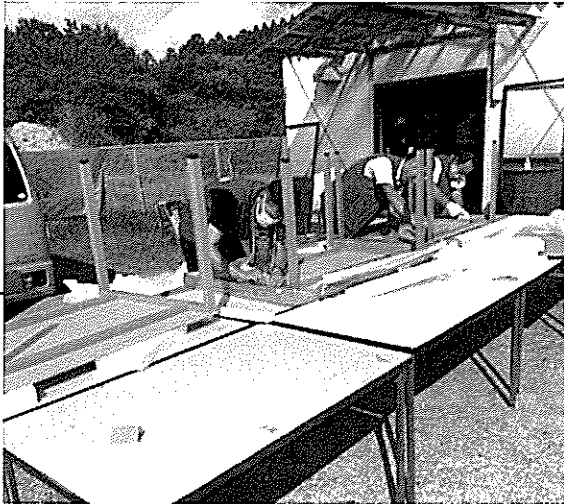
事業名	JR園部駅花壇を華やかに！！		
実施日	2020. 7. 22	2020. 12. 4	
実施場所	JR園部駅西口		
協力団体	京都府立農芸高校		
参加人数	会員 19 名 →→ 会員参加率 82.6 % 市民 名 その他 高校生と先生		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	駅の利用者さんに、気持ちよく利用していただけるよう取り組んでいます。京都府立農芸高等学校の生徒が育てられた花の苗を、駅の花壇に植える共同作業をしました。花壇にゴミやタバコのポイ捨てがあったのですが、定期的に花を植え手入れをすると、ポイ捨てが減ってきました。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	32,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山本 祐樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

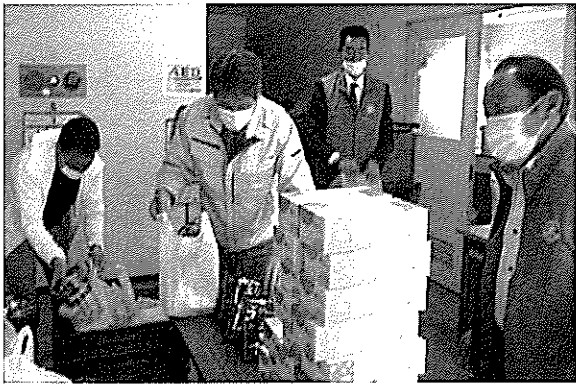
事業名	丹波桜梅園 作業環境改善事業		
実施日	2020. 8. 26		
実施場所	丹波桜梅園 船井郡京丹波町中台桜梅3 7 番地		
協力団体			
参加人数	会員 7 名 →→ 会員参加率 30 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	施設の作業環境を改善し作業効率を上げてもらうために作業台、椅子、パーテーションを寄贈。また合同でイベントを開催し、地域の住民、入所者、入所者の家族、職員等多くの方との交流を深めるため。		
事業結果	作業台、椅子、スチール棚を運搬し、組み立て作業をし、各作業部屋に運搬、設置をしました。提唱している京都聖カタリナ高等学校IACと協力し、施設でのイベントを計画していましたが、コロナの影響でイベントは中止になりました。コロナの影響で計画通りに行うこともできず、施設への出入りの入場制限もあり、最小人数しか参加できませんでした。		
新聞	 		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	306,623 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山本 祐樹

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血		
実施日	2020. 8. 26、	2021. 3. 26	
実施場所	南丹市国際交流会館、 和知林業センター		
協力団体	南丹市、京丹波町		
参加人数	会員 両日とも7名 →→ 会員参加率 30 % 市民 72名、35 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	年に2回献血活動を行いました。コロナ禍の状況で密にならないよう参加人数を制限されたので会員全員が参加できなかったのが残念でしたが、会員の事業所や家族の方にも協力いただき、多くの採血数を確保できました。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道	新聞に折り込み広告を入れました。対象地域のケーブルテレビで献血のお知らせをしました。		
事業予算	円		
事業執行額	42,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 青少年奉仕委員長

氏 名 : 神田 憲彦

担当委員会名 : 青少年奉仕委員会

事業名	美山緑の少年団との活動		
実施日	2020.10.31. 2020.12.6 2021.4.18		
実施場所	棚野坂、今宮城跡、南丹市市役所美山支所		
協力団体			
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 75 % 市民 15 名 その他 少年団30名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	青少年の育成と環境保全のため、美山緑の少年団の活動に協力しています。子どもたちと登山や、ハイキングをしたり、卒団式や入団式など年間を通して参加しています。		
事業結果			
新			
事			
事			

2020-21年度

宇治鳳凰

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石津祥治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「使用済み切手」を寄付する活動		
実施日	R 2. 3 ~ R 3. 6 月まで		
実施場所	宇治鳳凰 R C 例会場(パルティール京都)		
協力団体	J O C S (日本キリスト教海外医療協力会)		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	約 5 0 0 枚でタンザニアで約 1 年分の看護学校の教科書代相当になる。約 2 2 0 0 0 枚でウガンダで助産婦学校の 1 か月間の学費相当になる。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石津祥治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第54回白杖安全デー京都府内南部集会		
実施日	2020年10月4日 PM13:00～		
実施場所	南宇治コミュニティーセンター		
協力団体	(主催)宇治市視覚障害者協会		
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	白杖使用者の歩行補助の研修		
事業結果	白杖使用者と一緒に屋外、路上に出て実地、研修		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石津祥治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	宇治市共同募金		
実施日	2020年10月8日		
実施場所	宇治鳳凰R C 例会場(パルティール京都)		
協力団体	宇治市共同募金委員会		
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	資材基金としてクオカード20枚を販売		
事業結果	クオカード20枚は完売致しました		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石津祥治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	秋のクリーン宇治運動		
実施日	2020年10月18日		
実施場所	宇治神社周辺		
協力団体	クリーン宇治運動推進協議会		
参加人数	会員 11 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	宇治神社周辺の清掃活動「浮舟記念碑」周辺の除草作業		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

2020-21年度

宇治鳳凰

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石津祥治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	宇治支援学校 茶園管理		
実施日	2021年3月11日～2021年6月30日		
実施場所	宇治支援学校 茶園圃場		
協力団体	宇治支援学校		
参加人数	会員 1～3 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	茶園圃場の管理		
事業結果	茶苑の追肥、除草、敷ワラ		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	2,398 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石津祥治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

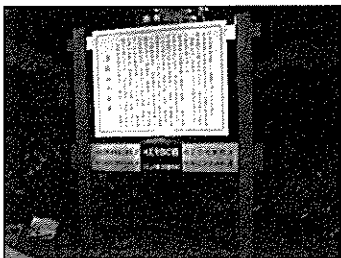
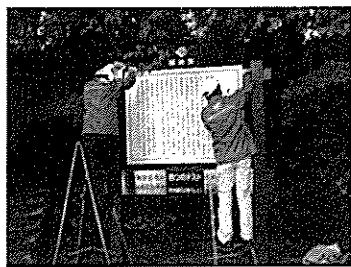
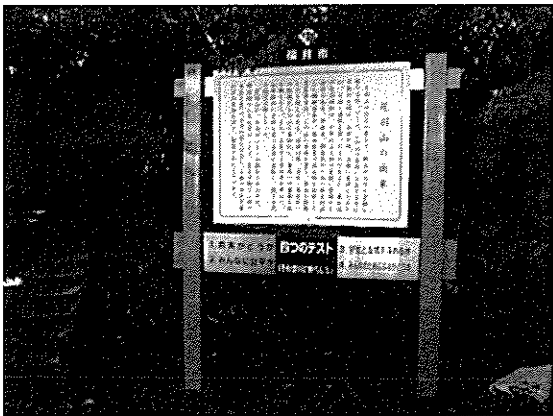
事業名	春のクリーン宇治運動		
実施日	2021年3月14日午前9時から		
実施場所	宇治神社周辺		
協力団体	クリーン宇治運動推進協議会		
参加人数	会員 6 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	宇治神社、宇治川周辺の清掃活動		
事業結果	午前9時から約2時間の清掃活動(ゴミ拾い)		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	730 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 小森 富夫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕担当

事業名	足羽山 あじさいロード看板修復作業		
実施日	2020/10/31 (土)		
実施場所	福井市 足羽山あじさいロード		
協力団体	なし		
参加人数	会員 4 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	足羽山あじさいロードの看板修  		
事業結果	当クラブの看板3基の錆取り、塗装を行いました。 今回は、より明るいグリーンで塗装を塗り直し、色鮮やかに仕上がりましたので、当日は田畑幹事には、塗装の専門の職業ということで、道具や塗料をお借りし、大変お世話になり順調に作業を終えることができました。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	24,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山下徳太郎

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

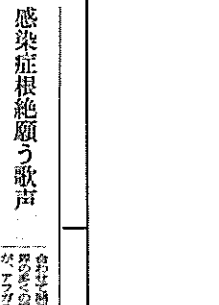
事業名	手話コミュニケーションイベント		
実施日	2020年10月4日		
実施場所	J R 福井駅前ハピテラス		
協力団体	HAPPY DREAMふくい		
参加人数	会員 50 名	→ 会員参加率 83 %	
	市民 300 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福井市に活動拠点を置く福井あじさいRCは、クラブ創立20周年記念事業として、福井市が施行した「福井市手話言語及び障がい者コミュニケーション条例」の趣旨をふまえて、「障がい者とのコミュニケーション」をテーマにしたイベントを企画しました。福井あじさいRCが主催して、多くの市民が手話を身近なものとして理解をして、さらに障がい者に対する理解をも深めて頂く、そして障がい者の人達も楽しい一日を過ごして頂く事業です。		
事業結果	イベントを契機として手話というコミュニケーション手段に市民が理解を深めることにより、障がい者のある人も無い人も互いに認め合い、共に生きる社会を実現しようとする動きが出来ました。会員の中にも引き続き手話を習う人もいて、手話を通して障がい者への関心が高まり継続していけたらと思っています。  		
新聞、TV等での報道	日刊県民福井、福井新聞		
事業予算	2,460,730 円		
事業執行額	2,220,825 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 塚田 直典

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	福井より世界に響け コロナ・ポリオ根絶祈念コンサート Withヒナタカコ		
実施日	2020年10月24日		
実施場所	JR福井駅前ハピリン ハピテラス		
	無し		
参加人数	会員 60 名 →→ 会員参加率 98 % 市民 400 名 その他 シンガーソングライター ヒナタカコさん 他 出演者 約20名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ポリオ撲滅を目指す福井フェニックスロータリークラブでは、福井県で活躍するシンガーソングライターである、ヒナタカコさんに「ポリオ撲滅キャンペーンソング」を作詞・作曲していただき、令和2年10月24日に福井駅前のハピテラスを貸切り、市民参加型コンサートを企画します。この時にロータリー会員と授産施設の人達(成人)が駅前で同時に啓蒙活動を行い、広く市民の皆さんにポリオのことを理解していただく機会とします。ヒナタカコさんが作詞・作曲したキャンペーンソングは著作権が付かないものとし、福井県だけで無くロータリー活動で、日本中、世界中で歌われることを目指して行動します。ロータリーが何を指して行動しているのかを理解して頂くと同時に、参加者がコロナウイルス問題などで落ち込みがちな世情に元気と活力を与える1日として行動する。		
事業結果	令和2年10月24日「世界ポリオデー」に合わせてコロナ・ポリオ根絶祈念コンサートを福井駅前のハピテラスで開催しました。コロナ禍という事もあり当初の予定であった授産施設の人達との啓蒙活動は出来ずに会員のみで行いました。シンガーソングライターのヒナタカコさんによる作詞・作曲「コロナ・ポリオ根絶キャンペーンソング“Lights for Life”」をコンサート内で初披露していただきました。曲はロータリークラブの啓蒙活動で活用出来ることを望んでおります。その他、第2650地区、松原ガバナーより「コロナ・ポリオ感染症について」の講演を行い、感染症の根絶や拡大防止の意識を高めるコンサートになりました。   感染症根絶願う歌声 ヒナさん 福井でコンサート 新型コロナウイルスが「ロータリークラブ」の啓蒙活動の一環として、福井県で活躍するシンガーソングライター、ヒナタカコさんが作詞・作曲した「コロナ・ポリオ根絶キャンペーンソング“Lights for Life”」をコンサート内で初披露していただきました。曲はロータリークラブの啓蒙活動で活用出来ることを望んでおります。その他、第2650地区、松原ガバナーより「コロナ・ポリオ感染症について」の講演を行い、感染症の根絶や拡大防止の意識を高めるコンサートになりました。		
新聞、TV等での報道	報道機関 福井新聞 日刊県民福井 NHK福井放送局 FBC福井放送 福井テレビ  		
事業予算	1,288,000 円		
事業執行額	1,287,230 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 小畑 博

担 当 委 員 会 名 : ロータリー財団

事業名	ケアマネージャーさんへの新型コロナウイルス感染症支援対策		
実施日	2020年7月4日（土）		
実施場所	福井県生活学習館 ユー・アイふくい		
協力団体			
参加人数	会員	3 名	→→ 会員参加率 6.38 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルス感染症により、社会情勢が一変している中で、医療介護福祉分野の職種の中でも、支援が行き届いていない介護支援専門員（ケアマネージャー）に、繰り返し洗って利用できる抗菌や消臭等に有効な銀イオン綿素材のマスクを寄贈しました。（ロータリー財団地区補助金事業）		
事業結果	医療・介護施設へのマスク等の支援はえられるが、第一線で利用者の家まで出向き、密接な会話を要する業務のケアマネージャーへの支援が必要と考え、事業が実現できたことが良かった。 寄贈先は、一般社団法人 福井県介護支援専門協会 		
新聞、TV等での報道	県民福井		
事業予算	132,197 円		
事業執行額	132,977 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 小畑 博

担 当 委 員 会 名 : 公共イメージ

事業名	オレンジハート運動ライトアップ 認知症の啓発運動		
実施日	2020年9月20日（日）～9月21日（月）		
実施場所	一乗谷朝倉氏遺跡		
協力団体	認知症の人と家族の会		
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 63.8 % 市民 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	9月21日の世界アルツハイマーデーに合わせ、朝倉氏遺跡唐門を認知症のイメージカラーのオレンジ色にライトアップし、認知症の理解を求める運動を実施。昨年度は、福井駅の恐竜とアオッサをライトアップし、今回2回目の事業となります。		
事業結果	昨年に引き続き、認知症理解を目的に朝倉氏遺跡に場所を変えて開催しました。また、本年は、新型コロナウイルスの医療従事者への感謝の気持ちと、一日も早い終息の願いも込めたものになりました。21日は、アクトメンバーも参加し、若い世代にも認知症の理解が今後深まれば嬉しいと思います。		
新聞、TV等での報道	福井新聞 NHKニュース		
事業予算	円		
事業執行額	153,100 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 小畑 傳

担 当 委 員 会 名 : 青少年奉仕委員会

事業名	絵本贈呈		
実施日	2021年1月4日 (月)		
実施場所	たいよう保育ルーム		
協力団体			
参加人数	会員 35 名 →→ 会員参加率 74.5 市民 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	継続事業 園児の情操教育に資する絵本の贈呈と、読み聞かせ。会員には、絵本の寄付などお願いしている。		
事業結果	今年は、新型コロナウイルスの影響もあり、会長・幹事・委員長のみで、園を訪問した。こどもたちが、気に入った絵本を手にとるなど、とても愛らしく、絵本を通じて心豊かにのびのびと成長してもらいたい。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	38,163 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 佐竹 正博

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	足羽山焚火事業		
実施日	2020年11月8日	↑継続事業の場合	年
実施場所	福井市足羽山		
協力団体	一般社団法人 足羽山こどもとあそぶLAB		
参加人数	会員 17 名 →→ 会員参加率 17 % 市民 22 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	来年春実施予定の当クラブ60周年記念足羽山事業を実施するに当たり、当クラブ主体の事前事業はコロナの関係で事業ストップとなっている。そこで今回一般社団法人足羽山こどもとあそぶLABさんの企画『クリーンフォレストツアーズ&こどもたき火会』の御手伝いをさせて頂き（後援）来年の事業の試金石にする。 事業内容 1、清 掃 ガイドと一緒に自然史博物館周辺のガードレールと道路の清掃を行う、その中で足羽山の環境や自然の現状について学ぶ。（学びながら清掃） 2、清掃後、たき火を囲みアウトドアフードを楽しむ。 3、ロータリアンは交通整理や安全確保も同時に行います。		
事業結果	・清掃活動にて、苦むした汚れのひどいガードレールが真っ白になり、落ち葉でいっぱい道路もきれいになりました。そして一緒に作業を行った子供たちもみな真剣に清掃に取り組んでいてとても有意義なものになりました。又、クイズ形式による藤島神社や白山神社、そして招魂社の解説等、足羽山の歴史を楽しく学ぶ事が出来、来年春の事業の運営のヒントを得る事が出来ました。 ・来年春事業に向けての課題も明らかになり、交通整理安全確保等の事前把握ができた事で大いに有意義な活動となりました。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	円		
事業執行額	9,000 円		

2020-21年度

福井南

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 重森 康一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名			
実施日			
実施場所			
協力団体			
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	1. さくらロードの草刈り 2. 藤島神社の清掃奉仕 3. 福井工業大学あわら学舎の桜の手入れ		
事業結果	年度初めに上記3項目の活動計画を立てましたが、コロナ渦のため一つも実施する事が出来ませんでした。 コロナ渦が収まりましたら実施していきたいと思います。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 中村 敏雄

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

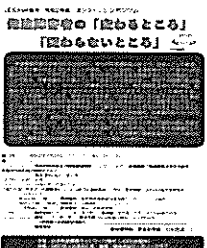
事業名	重症心身障がい児者の生活介護・放課後等ディサービス事業の支援		
実施日	令和2年10月17日(土)		
実施場所	NPO法人はあもにい永平寺		
協力団体	地域企業青山ハーブ株式会社		
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 % 市民 その他 30名(NPO法人はあもにい永平寺、地域企業青山ハーブ株式会社)		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ローター財団との連携事業として実施しました。障がい児者が、医療、行政などの各関係機関が連携して、豊かな社会生活を送ることができるより良い福祉サービスの提供に寄与する。また、地域の人達や企業との交流により、障がい児者への理解と支援が広まり、共生社会を築く歩みとなることを期待しています。		
事業結果	新型コロナウイルスの感染拡大警報、感染拡大注意報の発令に、ロータリアン、地域の人達の参加が制限されるなかで実施しました。感染防止に取組み、地元企業の演奏を聴き、必要な機材をお贈りし、施設利用の子どもたちや保護者、施設利用者の皆様が恩恵を受けました。		
	 		
新聞、TV等での報道	地元の新聞社に情報を提供しました。		
事業予算	939,256 円		
事業執行額	960,336 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 永井弘明

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	発達障害者支援事業		
実施日	2020年7月28日	↑ 継続事業の場合	11 年
実施場所	福井県立大学		
協力団体	日本発達障害ネットワーク福井 NPO法人はるもにあ		
参加人数	会員 5 名 →→ 会員参加率 20 % 市民 86 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	発達障害者の社会参加推進、社会啓発、共生社会の実現のためにシンポジウム開催を支援をする。今回のシンポジウムは理解されにくい発達障害について、その特性について変わるところ、変わらないところに付いて保護者・支援者・雇用者を集めて行った。		
事業結果	コロナウイルスのパンデミックが起きる中で今年度はzoomを用いたオンラインシンポジウムと言う形で行われた。県外からの参加者が33名にもなった。水仙ロータリークラブは主催者がzoomに不慣れだったこともあり、その技術的指導も行った。  		
メディア報道			
事業予算	30,000 円		
事業執行額	30,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 永井弘明

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	スペシャルオリンピックス日本・福井支援事業		
実施日	2020年11月22日	↑継続事業の場合	4 年
実施場所	武生東運動公園		
協力団体	スペシャルオリンピックス日本・福井		
参加人数	会員 17 名 →→ 会員参加率 71 % 市民 63 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当初予定していたスペシャルオリンピックスの事業が新型コロナの感染で実施が出来なくなり、代わりに全国のスペシャルオリンピックス団体が行っているオンラインマラソンを、福井では11月22日に越前市武生東公園にて実施した。障害者選手、家族、水仙ロータリークラブ会員など総勢計80人で1周630mのコースを周回した。スペシャルオリンピックスとは知的障がい者によるスポーツを通じての社会活動であり、全国で行われている。		
事業結果	水仙ロータリー会員はフタッフとしてゼッケンの配布、記録の計測・集計の他、一部市民ランナーとしてランニングにも参加した。当日出張で参加できない会員は、現地からオンラインでランニングに参加した。その後閉会式で参加賞を障害者アスリートの配布し、喜ばれた。最後にお弁当を配布して会を終えた。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	700,000 円		
事業執行額	503,806 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 平川 幸裕

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	北潟湖畔公園サクラ植樹事業		
実施日	2021年4月16日		
実施場所	北潟湖畔公園		
協力団体			
参加人数	会員 19 名 →→ 会員参加率 73 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	目的：北潟湖畔公園の景観整美 内容：①三国ロータリークラブ歴代会員の植樹した桜の整美・保全と新しい会員の苗木を植樹する。②標柱を再建する。		
事業結果	北潟湖畔の景観がよくなり、来訪者に喜んでいただけます。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	110,000 円		
事業執行額	110,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕・環境保全委員長

氏 名 : 中川 宗之

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕・環境保全委員会

事業名	自然環境と人間社会の共生		
実施日	2020年 9月13日 (日)		
実施場所	大野市上庄堆肥センター		
協力団体	大野市内の猟友会大野支部・和泉支部		
参加人数	会員 18 名 → 会員参加率 45 %		
	市民 10 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	例年、秋口から春先にかけて、「熊」が人里に出没します。近年では、異常気象の影響もあってか、出没頻度が増し、熊による農業被害や人身被害が多発し、社会的に大きな問題になっていています。ここ、大野市においても例外ではなく、熊が数多く出没するようになり、夜間の外出を制限したり、保護者同伴やスクールバスでの通学など、不自由な生活を強いられています。何よりも、不安と緊張により、地域住民の精神的ストレスは高くなり、生活面での問題が発生しています。一方、熊は古くから狩猟獣として捕獲対象となり、胆のうが漢方薬として珍重されたことから、生息数が減少の一途を辿るとともに、森林植生の改革や各種開発行為による生息域の分断による影響を大きく受けてきてます。そこで、私たち大野ロータリークラブは出没した熊を生息域に戻し、熊との共存共栄の社会を創作する事を目的として、地元猟友会に「熊捕獲檻」を寄贈しました。		
事業結果	2020年9月13日 (日) 大野市上庄堆肥センターにおいて、大野市内の猟友会大野支部・和泉支部に熊捕獲檻7基を寄贈しました。当日に予定していた檻の設置は豪雨の為、中止になりましたが、後日設置しました。 		
新聞、TV等での報道	福井新聞、日刊県民福井に掲載 NHKで放送		
事業予算	698,650 円		
事業執行額	698,650 円		

2020-21年度

大野

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕・環境保全委員長

氏 名 : 中川 宗之

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕・環境保全委員会

事業名	第12回正津・大野ロータリーカップ		
実施日	2020年10月25日（日）・11月3日（祝）		
実施場所	奥越ふれあいグラウンド		
協力団体	大野市軟式野球連盟		
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 45 % 市民 300 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	次代を担う子供達に 少年野球を通じて、大野市出身の元プロ野球選手正津英志投手の功績を称え、目標を持って努力する大切さを知ってもらうため、第12回正津・大野ロータリーカップを開催する。		
事業結果	2020年10月25日（日）、11月 3日（祝） 奥越ふれあいグラウンドにおいて、大野市内の小学生1～5年で構成された3チームと勝山市の1チームを加え4チームでリーグ戦で争いました。		
新聞、TV等での報道	福井新聞、日刊県民福井に掲載		
事業予算	100,000 円		
事業執行額	97,446 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 野呂和夫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	鯖江市に対して消毒用アルコールを寄贈するための目録贈呈式		
実施日	2021年8月4日		
実施場所	鯖江市役所		
協力団体			
参加人数	会員 4	会員参加率	%
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした、消毒用アルコールを鯖江市に寄贈した。実施日において、鯖江市役所にて鯖江市長に対して、寄贈目録を贈呈した。詳細な内容としては、80%消毒用エタノール350リットル（1,000ml×10本×35箱）であった。クラブからは、代表して会長、幹事、社会奉仕委員長、広報委員長が出席した。		
事業結果	鯖江市内における、新型コロナウイルス感染拡大防止の一助となった。鯖江市長から、多大なお礼の言葉をいただいた。地元新聞紙にも掲載された。		
新聞、TV等での報道	2020年（令和2年）8月5日（水曜日）付の福井新聞23面の、地域の話欄に掲載された。		
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 野呂和夫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	福井県立丹生高校面接模擬試験事業				
実施日	2021年8月20日				
実施場所	福井県立丹生高校				
協力団体					
参加人数	会員	13	名	→→	会員参加率 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	福井県立丹生高校第3学年就職希望者30名に対して、就職試験における面接試験の模擬面接試験を行った。就職希望者を3名ずつの10班に分けて、それぞれを学校内の教室に分担し、各教室に数名のロータリアンを試験官として配置して、1人数分の模擬面接試験を行った。				
事業結果	就職担当教員ならびに学生から、心からのお礼をいただいた。本番前の練習として、とても有意義なものになったことと思う。ロータリアンからの叱咤激励も大きな財産になるものと思う。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2020-21年度

鯖江

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 野呂和夫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

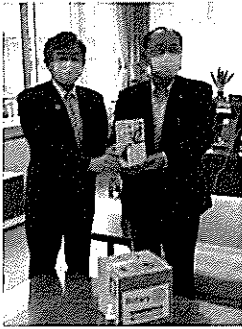
事業名	福井県立鯖江高校就職模擬面接試験事業		
実施日	2021年9月30日		
実施場所	福井県立鯖江高校		
協力団体			
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福井県立鯖江高校の第3学年就職希望者9名に対して、就職試験における面接試験の模擬面接試験を行った。9名の学生を3名ずつの3班に分けて、それぞれを学校内の教室に分担し、それぞれの教室に3名ずつのロータリアンを試験官として配置し、一人数分の模擬面接試験を行った。		
事業結果	とても有意義な模擬試験を行えたと思う。各人に対して、ロータリアンからのアドバイスは、面接試験本番のみならず、社会人になってからも生かされることだろうと感じた。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 大谷和義

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会委員会

事業名	未就学児の新型コロナウイルス感染症対策支援事業				
実施日	令和2年5月11日～5月18日				
実施場所	越前市役所、南越前町役場				
協力団体	なし				
参加人数	会員	10	名	→→ 会員参加率	38 %
	市民	0	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	未就学児の新型コロナウイルス感染症の集団感染の抑制を目的とし、越前市内の認定こども園・保育園24施設、南越前町内認定こども園・保育園4施設に対し、安定型複合塩素製剤の除菌剤を寄贈しました。				
事業結果	新型コロナ対策による除菌剤不足の中、越前市内、南越前町内の認定こども園・保育園での除菌剤の安定供給に寄与することができました。  				
新聞、TV等での報道	福井新聞に掲載				
事業予算	965,580 円				
事業執行額	965,580 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 副会長 (奉仕PJ委員長)

氏 名 : 中村 紀明

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員

事業名	社会奉仕事業		
実施日	2020. 11. 25		
実施場所	敦賀市小学生、保育所、子供食堂等		
協力団体	市役所福祉児童家庭課、子供食堂等		
参加人数	会員 28 名 →→ 会員参加率 100 %		
	市民 7200 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・児童虐待防止と支援事業を目的に、除菌シート及び虐待防止啓蒙チラシ7,000セットを敦賀ロータリアン、市民が協力しクリアファイルに入れ、地理に詳しい中村副会長が配布（幼稚園・保育所園児と保育士、小学生児童と教員対象）した。 ・子供支援団体には毎年、紙芝居の上演、すき焼き及びお弁当を支給し一緒に友好を深めるが今年は、コロナ感染防止対策から本計画は取り止め、クリスマスプレゼントやハイビジョンのプロジェクトター&スクリーンを贈呈した。		
事業結果	・除菌シート及び虐待防止啓蒙チラシは、除菌シート及び虐待防止啓蒙チラシ7,000セットを敦賀ロータリアン、市民が協力しクリアファイルに入れる作業を行ったことにより、団結とコミュニケーションが図れたと考える。また、配布前の敦賀市（市長）に贈呈式を実施し、配布先では除菌シートに描かれた子供のイラストが好評であった。 ・プレゼント贈呈については、コロナ禍で自由に活動できない子供たちに大変好評であった。  		
新聞、TV等での報道	除菌シート及び虐待防止啓蒙チラシは嶺南ケーブルで贈呈式が放映され、また除菌シート及び虐待防止啓蒙チラシ及び子供支援団体へのプレゼントは新聞等にも掲載された。		
事業予算	911,680 円		
事業執行額	946,045 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 谷川 信吾

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	一般社団法人ワンシードへ備品贈呈		
実施日	2020年10月29日		
実施場所	福井県敦賀市道口63号1番地の1		
協力団体			
参加人数	会員 6 名 →→ 会員参加率 37.5 % 市民 名 その他 吉田こずえ代表理事、施設職員及び施設利用者		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	社会奉仕委員会の活動の一環として、福祉関係の施設への寄贈を毎年行っているが、今年は一般社団法人ワンシードへ電動で高さを調整できる机2台とパソコン2台、椅子5脚を寄贈しました。贈呈式終了後、施設職員により寄贈した机の使い易さについて施設利用者とともに状況説明が行われ、メンバーがその状況を体験しました。 		
事業結果	施設代表の吉田代表理事からは「厳しいやりくりの中でもあり、今回の寄贈を大変嬉しく思っています。大切に使用させていただきます」と御礼の言葉が述べられ、感謝して頂きました。 		
新聞、TV等での報道	現地で福井新聞記者、RCNの取材を受け、後日、活動記事の掲載があった。		
事業予算	350,900 円		
事業執行額	352,349 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会・職業奉仕委員長

氏 名 : 早川浩司

担 当 委 員 会 名 : 社会・職業奉仕委員会

事業名	歳末防犯・防火に対する慰労と激励会		
実施日			
実施場所	小浜警察署 若狭消防署		
協力団体	単独事業		
参加人数	会員	3 名	→→ 会員参加率 17 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域住民の皆さまの安心安全を守って頂く小浜警察署さんと若狭消防本部さんへ 日頃の感謝を込めて歳末の忙しくなる前にカップ麺の贈呈を行った。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	40,000 円		
事業執行額	39,865 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中村 武

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

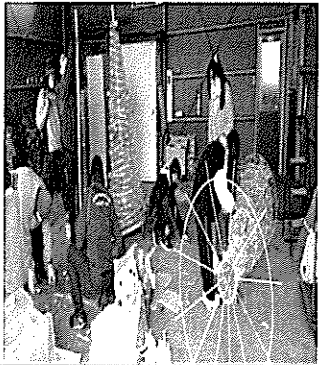
事業名	七夕飾り寄贈（近江八幡市立総合医療センター）		
実施日	2020年6月27日（土）～7月8日（水）	↑継続事業の場合	13 年
実施場所	近江八幡市立総合医療センター		
協力団体			
参加人数	会員 23 名 →→ 会員参加率 37 % 市民 0 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	例年は、入院、来院患者様やご家族などのさまざまな願い事が短冊に書かれていますが、今回は、新型コロナウイルスの影響に付、小規模な物となります。		
事業結果	クラブの恒例の事業になりましたが、今回は、新型コロナウイルスの関係により病院側より様々な対策を行い実施する事ができました。   		
新聞、TV等での報道	中日新聞に掲載、ZTVで放映されました。		
事業予算	30,000 円		
事業執行額	16,930 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中村 武

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会・IA委員会

事業名	近江八幡駅北口広場イルミネーション事業		
実施日	2020年11月14日（土）～2021年1月31日（日）	↑継続事業の場合	5 年
実施場所	近江八幡駅北口広場		
協力団体	ヴォーリズ学園インターアクトクラブ・近江兄弟社高校吹奏楽部		
参加人数	会員 40 名 → 会員参加率 67 % 市民 多数 名 その他 ヴォーリズ学園IAC アクター、近江兄弟社高校吹奏楽部 全75名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	今回は、新型コロナ中、恒例となりつつある本事業を例年通り行うことにより、びわ湖八幡RCの事業であることを市民の方々に認知して頂く。併せて街の活性化に繋げる事。近江兄弟社高校吹奏楽部の協力を得て点灯式の開催。企画・立案は今年度もヴォーリズ学園IACアクターたち。		
事業結果	新型コロナ中、地域の方々、通学で利用する学生に癒しの場を提供することが出来た。   		
新聞、TV等での報道	びわ湖放送・ZTV・中日新聞・滋賀報知新聞社		
事業予算	280,000 円		
事業執行額	241,737 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当

氏 名 : 青峰真雄

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	能登川駅前清掃		
実施日	月末例会時		
実施場所	能登川駅西口側周辺		
協力団体			
参加人数	会員 平均15 名 →→ 会員参加率 平均68 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	数年前に行っていた。能登川駅前清掃を復活させた。初心にかえりロータリアンの奉仕の精神を磨くため、月末例会時に清掃作業を行う。		
事業結果	個々に奉仕の大切さを再認識したとともに、地域にロータリー活動の認知も得られた。   		
新聞、TV等での報道	東近江スマイルネット「e-おうみNOW!!」		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

2020-21年度

五個荘能登川

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当

氏 名 : 青峰真雄

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	能登川駅前イルミネーション		
実施日	2020年12月7日(月)～2021年2月5日		
実施場所	能登川駅西口前		
協力団体			
参加人数	会員 15 名 → 会員参加率 75 % 市民 多数 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域活性化を図るとともに、ロータリークラブを認知していただく事業として開催。今年はコロナ禍もあり、見てくださる方々の気持ちも豊かになるようお願いをこめ、電飾も増やしました。点灯式にはホットラインさんに演奏いただきました。		
事業結果	帰宅中の方が足を止め見てくださいました。  		
新聞、TV等での報道	東近江スマイルネット「e-おうみNOW!!」		
事業予算	100,000 円		
事業執行額	190,384 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当

氏 名 : 青峰真雄

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

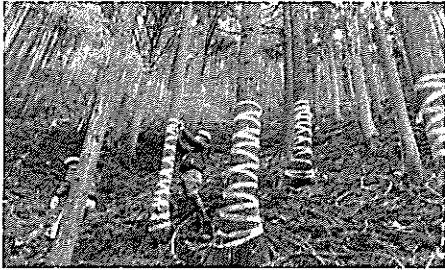
事業名	献血運動				
実施日	2021年5月24日				
実施場所	アズイン東近江能登川駅前				
協力団体					
参加人数	会員	12	名	→→	会員参加率 54.5 %
	市民	57	名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	命の大切さ、献血運動を通して医療貢献。 コロナ禍により献血活動が中止されている団体もあり、血液不足が心配されていた。日赤の方と3密を避ける対策を取り、安全安心を最大限に考慮し開催した。 (参加者には、クラブより玉子1パックを差し上げました)				
事業結果	コロナ禍にもかかわらず、多くの方がお越しになりました。 				
新聞、TV等での報道					
事業予算	35,000 円				
事業執行額	19,536 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 平川 千波

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

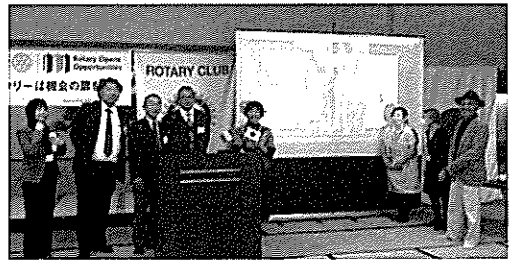
事業名	創立60周年記念 東近江ロータリークラブの森づくり		
実施日	2020年10月29日		
実施場所	東近江市君ヶ畑町地先		
協力団体	(一社)滋賀県造林公社、滋賀県、東近江市		
参加人数	会員 33 名 → 会員参加率 100 % 市民 名 その他 滋賀県…8名、東近江市…11名、造林公社…12名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	滋賀県が推奨する琵琶湖森林づくりパートナーの趣旨、仕組（琵琶湖は近畿1,450万人の水がめであり、「森の健康」は「琵琶湖の健康」との考え方）に賛同し、森林整備の推進に参画。将来に向けた持続可能な事業として琵琶湖を守る森づくり事業に取り組むこととし、森林所有者である滋賀県造林公社と共に森林整備活動（鹿などによる木の剥皮害防止テープの巻き付け作業）を実施。 		
事業結果	今後5年の継続事業とする。持続可能な事業であり、今後地球温暖化、温室効果ガス対策に繋がると考えます。本来であれば、地元の小学生、高校生に参加をして頂き、木育、食育にスポットを当て、山の中での飯盒炊さん、カレーライスを作って食べ、子供たちとも楽しく事業を進める予定でしたが、昨今の情勢により断念することとなりました。		
新聞、TV等での報道	びわ湖放送「ニュース滋賀いろ」、中日新聞、滋賀報知新聞、東近江スマイルネット		
事業予算	1,670,000 円		
事業執行額	1,000,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事

氏 名 : 田井中 徹

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「一隅を照らすプロジェクト」セネガルの子供達へ書籍寄贈！		
実施日	2021年5月20日		
実施場所	セネガル（ダカール）と彦根市 「寄贈式をWEB開催」		
協力団体	NPO法人手を洗おう会、篠塚建次郎（小学校創設者）、セネガル日本大使館、セネガル文部省		
参加人数	会員 31 名 →→ 会員参加率 100 % 市民 名 その他 セネガル（篠塚建次郎小学校の生徒500人）、手を洗おう会会員（10人）WEB		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	目的、セネガルの子供たちは世界的にも識字率が非常に低いとされております。SDGsの4番「質の高い教育をみんなに」を实践するため日本と関係の深い小学校に少しでも役に立つように考え、教育のチャンスとなることを目的としました。 セネガルの5つの小学校に800冊の書籍を寄贈しました。パリ・ダカルラリーで有名な篠塚建次郎さんが設立された小学校にてその寄贈式をWEB会議形式で日本とセネガルを繋いで同時進行で行いました。また、その会議を日本のメディアにも取材していただき、ロータリーの活動を地域の方に知っていただき、ロータリークラブと共に奉仕活動に参加していただくアピールにも成功しました。		
事業結果	セネガルの5つの小学校に合計で800冊のフランス語（公用語）の教科書や絵本を寄贈しました。日本でのメディアにより、当日の状況を新聞やWEBニュースで報道していただきました。セネガルの駐日本大使新井様に参加していただきご祝辞をいただきました。セネガルの文部大臣のお礼のお言葉をいただきました。  		
新聞、TV等での報道	読売新聞、中日新聞、京都新聞、滋賀彦根新聞、ZTV		
事業予算	2,132,900 円		
事業執行額	1,886,203 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山口幸次郎

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

事業名	新入学小学1年生にひこにゃん（堤言付き）下敷き寄贈		
実施日	2021年2月26日・3月1日・3月8日		
実施場所	甲良町役場・豊郷町役場・多賀町役場・彦根市役所・愛荘町役場		
協力団体			
参加人数	会員 10 名 → 会員参加率 17 % 市民 1630 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	私たちの地域（まち）の宝であり子供たちは、夢と希望、少しの不安を抱きながら小学校に入学します。 新一年生を対象に郷土の人気キャラ「ひこにゃん」の絵を印刷した下敷きを寄贈致します。 下敷きはA4版で彦根藩13代目「いいなおすけ」をそれぞれの頭文字に6つの堤言を掲載。 「いいんだよありのままで!」「一歩ふみだしやってみよう」など学びの堤言6ヶ条を記し教育の基づえをわかりやすく表現し、直弼公の功績も紹介する		
事業結果	贈呈式は笑顔も交えて滞りなく執り行われ、それぞれの町からは「新一年生の思い出になるプレゼントを頂きありがとうございます」と共に感謝の言葉をいただきました。 西村会長からは「毎年贈呈できればいいのですが、ロータリークラブは単年度制で来年以降のお約束ができないのが残念です」と述べられました。		
新聞、TV等での報道	中日新聞		
事業予算	784,550 円		
事業執行額	784,550 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 高畑 学

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

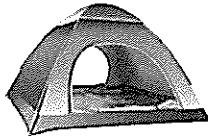
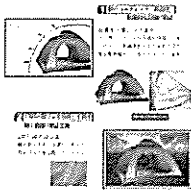
事業名	ローターディ2020湖南市うちなる国際化フォーラム		
実施日	2020年12月6日		
実施場所	湖南市市民学習センター(サンヒルズ甲西)		
協力団体	湖南市国際協会・草津市国際交流協会・全国青年司法書士協議会		
参加人数	会員 43 名 → 会員参加率 100 % 市民 59 名 その他 来賓4名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	湖南市では人口の6%を外国の方が占めている。本年度、湖南ロータリークラブではワールドフェスタ2020を企画したが、コロナ禍の感染危機にあったためフェスタ開催は断念し、参加者を限定し感染症対策をしっかりと行った中で、第1部では『身近な法律ハンドブック』のポルトガル語版・スペイン語版・ベトナム語版を滋賀県及び湖南市に贈呈した。また、第2部では湖南市の協力も得て財団法人自治体国際化協会の阿部一郎氏による基調講演を行った。当日参加人数を限定したため、参加できなかった方々にも事業を理解していただく目的で贈呈式及びフォーラム全体のダイジェスト版をYOUTUBEにて配信した。  		
事業結果	新型コロナウイルス感染症対策としてマスク着用・検温器設置・ソーシャルディスタンスの確保などを行い、さらに関係団体から参加者を限定させていただき本事業を開催することが出来た。『身近な法律ハンドブック』を滋賀県各地の国際協会へ配布させていただき、言葉の壁により今まで理解できなかった日本のことを海外の方々に知っていただく一助となったと考える。また、人数を限定した中ではあったが、湖南市内の外国人居住者の方々も見受けられた。コロナ禍という事もあり、直前の例会にてロータリーメンバーの行動確認など事前説明を行い当日リモートでの参加のメンバーにも情報の共有ができた。		
新聞、TV等での報道	滋賀報知新聞ネットニュース(2020/12/24) http://www.shigahochi.co.jp/info.php?type=article&id=A0033196 中日新聞朝刊(2020/12/11)		
事業予算	1,266,607 円		
事業執行額	1,266,607 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西澤 竜平

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	災害時対応備品寄贈		
実施日	2021年6月（予定）		
実施場所	草津市役所		
協力団体			
参加人数	会員 5 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他 市長・総合政策部長・危機管理課長他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	草津市に対し、災害時備品として避難所用テント（50張り）を寄贈いたします。災害時に感染者隔離や病人の収容に使用予定です。（画像は参考です。）  		
事業結果	6月3日現在テントは確保済み。市担当部署と寄贈日時を調整中。当日はクラブ会長・副会長・幹事・担当委員長が出席予定。		
新聞、TV等での報道	記者クラブを通じて、京都新聞（滋賀版）及び地元ケーブルテレビが取材予定。		
事業予算	300,000円	円	
事業執行額		円	

2020-21年度

水口

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 辻 保宏

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	JR貴生川駅のフラワーボックスの維持管理				
実施日	2020年度通年				
実施場所	JR貴生川駅				
協力団体	池坊華道教室 富永紀美子様				
参加人数	会員	5	名	→→	会員参加率 15 %
	市民	0	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	市玄関口でもあるJR貴生川駅のフラワーボックスを通年を通し四季の花々を生けることにより、観光客や通勤通学の市民に少しでも元気を与えたいと考え、事業を実施しました。				
事業結果	市玄関口でもあるJR貴生川駅のフラワーボックスを通年を通し四季の花々を生けることにより、観光客や通勤通学の市民に少しでも元気を与えることができました。				
新聞、TV等での報道	なし				
事業予算	100,000 円				
事業執行額	100,000 円				

2020-21年度

水口

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長
 氏 名 : 辻 保宏
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	100周年 桜の木の管理		
実施日	2020～2021通年		
実施場所	野洲川河川敷公園		
協力団体	有限会社東宝建設		
参加人数	会員 4 名 →→ 会員参加率 12 % 市民 0 名 その他 東宝建設		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ロータリー100周年の桜の木の管理をすることで野洲川の美観を保全することを目的とします		
事業結果	野洲川河川敷の桜の木の維持管理と保全をし、河川敷を綺麗に保つことができました		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	70,000 円		
事業執行額	70,000 円		

2020-21年度

長浜

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 中川 浩邦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	長浜ユネスコ協会団体会員継続に関する件		
実施日	2020年7月28日		
実施場所			
協力団体	ユネスコ協会		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	団体会員継続 2020年7月～2021年7月		
事業結果	会費の支払い		
新聞、TV等での報道			
事業予算	5,000 円		
事業執行額	5,000 円		

2020-21年度

長浜

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 中川 浩邦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「湖北長浜1000人献血運動」事業協力		
実施日	2020年8月23日		
実施場所	西友長浜楽市西側駐車場		
協力団体	湖北長浜1000人献血の会		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	平成元年の発足以来献血の啓発活動を行っている運動に、長浜ロータリークラブとして支援・協力する		
事業結果	コロナ禍の中、大勢の方が参加し受付、165名 採血、137名、ロータリから2名参加しました		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

2020-21年度

長浜

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 中川 浩邦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第72回長浜市美術展覧会後援			
実施日	2020年9月6日～9月24日			
実施場所	長浜文芸会館			
協力団体				
参加人数	会員	名	→→ 会員参加率	%
	市民	名		
	その他			
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他			
事業目的及び事業内容	特選入賞者に、長浜ロータリー会長賞として、賞状と盾を同定した			
事業結果	表彰式 2020年9月23日 選考対象作者 一居 春二様 部門「洋画」作品名「想い」			
新聞、TV等での報道				
事業予算	4,070 円			
事業執行額	4,070 円			

2020-21年度

長浜

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 中川 浩邦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	長浜警察署年末特別警戒慰問		
実施日	2020年11月30日		
実施場所	長浜警察署年末特別警戒慰問		
協力団体			
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	年末特別警戒に関し署員を慰労する		
事業結果	長浜警察署に出向き、寄贈品としてドリンク、カイロ、カップ麺を寄贈 長浜署長、会長、幹事、社期奉仕委員長と懇談を行いました		
新聞、TV等での報道			
事業予算	19,483 円		
事業執行額	19,483 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 中川 高志

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

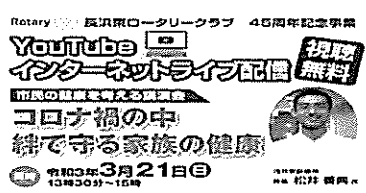
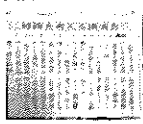
事業名	新型コロナウイルス対策支援事業				
実施日	2020年6月12日				
実施場所	長浜市役所				
協力団体	長浜市教育委員会				
参加人数	会員	27	名	→→	会員参加率 100 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	長浜市内の幼稚園、保育園、認定こども園への非接触型体温計の寄贈。 長浜市市内の未来を担う子供達の健康管理面での支援。				
事業結果	長浜市市内の園児及び園職員等の毎日の健康管理面に活用されるとともに、新型コロナウイルス感染防止の観点から体温が素早く確認でき、職員等の負担軽減の効果があつた。				
新聞、TV等での報道	令和2年6月16日の中日新聞滋賀版に寄贈記事及び写真が掲載されました。				
					
事業予算	467,794 円				
事業執行額	467,794 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 和田信人

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「市民の健康を考える講演会」～コロナ禍の中絆で守る家族の健康～		
実施日	令和3年3月21日（日）及び3/29～4/30		
実施場所	北ビワコホテルグラツィエ及び長浜東RCホームページ上YouTube		
協力団体	共催 長浜市 後援 湖北医師会 湖北歯科医師会 湖北薬剤師会 市立長浜病院 長浜市立湖北病院 長浜赤十字病院 長浜米原地域医療支援センター 他		
参加人数	会員	40 名	→→ 会員参加率 80 %
	市民	200 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	コロナ禍の中、長浜東ロータリークラブが3年間続けてきた健康をテーマとした講演会をYouTubeを活用しWEBで配信します。今後新型コロナウイルス感染症とどう向き合っていくか。いかに家族が健康で過ごし「健康寿命」を延ばして明るく心豊かで幸せな人生を築いていくのか。地域や家族の絆でこの時代を乗り切っていくそんなヒントが少しでも多くの人々に発信することが出来れば幸いです。3月21日当日は会場には長浜東RCのメンバーのみの参加とし、一般の方にはYouTubeで生配信しました。また3月29日（月）から4月30日（金）まで長浜東RCホームページ上にYouTube動画を貼り付け期間限定で200名の方々に視聴していただきました。		
事業結果	3月21日（日）北ビワコホテルグラツィエにおいて、松井先生を迎えて「市民の健康を考える講演会」を開催しました。コロナ禍という事もあり 会場にはロータリーメンバーのみの参加とし、一般の方にはYouTubeでの ライブ配信を視聴していただきました。また3月29日より1か月間の期間限定 でホームページ上にYouTube動画を載せ、延べ200名の方に視聴していただく 事が出来ました。講師の松井先生には新型コロナウイルス感染症やワクチンに関して市民目線でわかり易く丁寧なお話をいただき、視聴者からは大変好評を得る講演会となりました。  		
新聞、TV等での報道	3月1日号「広報ながはま」に記事掲載 3月1日、5日 滋賀夕刊新聞社に広告掲載 3月11日 滋賀夕刊新聞に記事掲載 4月8日9日 滋賀夕刊新聞社に広告掲載 		
事業予算	370,000 円		
事業執行額	364,700 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 藤井 弘実

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	フードバンク事業を通じた食品ロスの削減と子供支援プロジェクト				
実施日	2020年12月19日・2021年6月10日				
実施場所	近江八幡市				
協力団体	フードバンクびわ湖 近江八幡市社会福祉協議会				
参加人数	会員	35	名	→→	会員参加率 78 %
	市民	70	名		
	その他	フードバンクびわ湖 近江八幡市社会福祉協議会			20名
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	子供の貧困や食品ロスといった社会的活動の解決に向けた機運が高まっており、地域のロータリークラブとしての取組みも注目されるところです。本年5月に、近江八幡市内に初のフードバンク拠点（食糧集積拠点）が開設されることを機に当クラブとしてフードバンク事業に積極的に関わっていきます。具体的には、インターアクトクラブであるヴォーリス学園の学園祭にてフードドライブ（食品収集）ブースの設営運営、従前より関係のあった地元子供食堂でその食材を利用して子供達とのクリスマスイベントの開催、フードバンク拠点の食品収容量拡充の為に保管庫・冷蔵庫設置を計画しています。加えて、これらの活動にともなうロータリークラブの広報活動も合わせておこないます。				
事業結果	地区補助金申請事業としてフードバンク支援事業を展開。 ・2020年12月19日「フードバンク支援事業 食品ロスの削減と子供支援プロジェクト」を行ないました。 近江八幡市社会福祉協議会、フードバンクびわ湖さんと連携して、緊急小口簡易資金申請家庭で小さい子供さんのいる家庭を対象にフードパントリーを実施。事前準備を含め会員の皆様のご協力と当日20名余りの参加のもと80世帯余りの親子さんにパントリーし喜んでいただきました。 またこの事業は、ZTV、滋賀報知新聞社、市広報誌でも大きく取り上げられ、ロータリーの活動を広く市民に知っていただきました。 ・2021年6月10日、フードバンクびわ湖さんの食料集積拠点に冷凍冷蔵保管庫を寄贈。各所から寄せられた善意の食品を冷凍保管する事で、計画的に食糧支援する事が出来ると喜んでいただきました。 当日は会員6名が参加。冷凍冷蔵保管庫の搬入と設置、贈呈式を執り行いました。				
新聞、TV等での報道	報知新聞 京都新聞 中日新聞 ケーブルテレビ				
事業予算	780,000 円				
事業執行額	802,068 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理 事 (社会奉仕委員長)

氏 名 : 山 本 彰

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	地域医療機関支援 (コロナ感染対応)		
実施日	2020年8月18日 (火)、9月15日 (火)		
実施場所	大津市民病院、大津市役所		
協力団体	無し		
参加人数	会員 6 名 →→ 会員参加率 ※ % 市民 3 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	2020-21年度地区補助金を活用し、コロナ禍中において不足する医療備品を大津市を通じ、大津市民病院に寄贈、その目録を大津市長に贈呈する。		
事業結果	8月18日に①医療用アイソレーションガウン (4000枚) ②不織布キャップ (4000枚) ③フェースシールド (400個) を大津市民病院に寄贈。9月15日に大津市長にその目録を贈呈した。		
新聞、TV等での報道	9月15日大津市長公室よりプレス発表した。		
事業予算	699,180 円		
事業執行額	561,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理 事 (社会奉仕委員長)

氏 名 : 山 本 彰

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	豊かさ創造プロジェクト (記念植樹)				
実施日	2020年11月14日 (土)				
実施場所	JR大津駅前公園				
協力団体	無し				
参加人数	会員	16	名	→→ 会員参加率	※ %
	市民	9	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	JR大津駅前に新しく整備される公園に、大津市、地元自治会、近隣小学校関係者を招き、緑豊かな環境を整える事で、地域社会への貢献活動をPRする。本件は地区補助金事業である。				
事業結果	当日は、大津市長をはじめ都市計画部長、建設部長の大津市関係者、地元自治連合会会長、近隣小学校の校長先生2名を来賓に招き植樹式を開催した。当初は小学校の児童を招く予定であったが、コロナ感染防止の為、参加を回避した。大津市の樹木である「山桜」を植樹した。				
新聞、TV等での報道	大津市公室よりプレス発表した。				
事業予算	750,000 円				
事業執行額	590,000 円				

2020-21年度

大津

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理 事 (社会奉仕委員長)

氏 名 : 山 本 彰

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	地域防災支援と推進		
実施日	2020年12月19日、2021年1月26日		
実施場所	琵琶湖ホテル		
協力団体	無し		
参加人数	会員	106 名	→→ 会員参加率 ※ %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	今年度の会長重点施策の一つ「まちとのつながりの活動 災害支援」の取組として、大津市社会福祉協議会が運営する「大津市災害ボランティアセンター」にAEDを搭載させた軽車両を寄贈する。ボランティアセンターが開催予定の「大津市災害ボランティアセンター本部・現地拠点設置・運営訓練」に参加しロータリアンとして地域防災支援の意識向上と推進をする。		
事業結果	12月19日の創立70周年記念式典・例会において大津市社会福祉協議会に軽車両とAEDの目録贈呈。1月26日の例会において軽車両とAEDを贈呈した。3月11日開催予定であった「大津市災害ボランティアセンター本部・現地拠点設置・運営訓練」はコロナ感染防止の為、延期となった。		
新聞、TV等での報道	無し		
事業予算	1,220,000 円		
事業執行額	1,196,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理 事 (社会奉仕委員長)

氏 名 : 山 本 彰

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	豊かさ創造プロジェクト (春のふれあい音楽会)			
実施日	2021年5月15日 (土)			
実施場所	びわ湖ホール・大ホール			
協力団体	びわ湖ホール			
参加人数	会員	27 名	→→ 会員参加率	※ %
	市民	373 名		
	その他			
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他			
事業目的及び事業内容	コロナ禍において、社会全体の「心と心のつながり」「ふれあい」の機会が失われている。そこで大津RC創立70周年を記念し「地域社会とのつながり」「人と人とのふれあい」を音楽を通して、心の豊かさを育む音楽会を開催する。本件は地区補助金事業である。			
事業結果	当初は、中ホール(800人収容)での開催を予定していたが、コロナ感染対策で大ホール(1800人収容)に変更し開催した。当日は検温後の入場とし、配席は前後左右を空席にした。大津RC関係者は会員27名、家族30名、計57名の出席。一般参加者は、びわ湖ホール内でのチラシ配布により参加者を募った。当日は自粛欠席された方もいたが、約400名の参加があった。コロナ禍中ではあったが、びわ湖ホール声楽アンサンブルの迫力あるハーモニーは、参加者を魅了し、事業目的は達成出来たと考える。			
新聞、TV等での報道	無し			
事業予算	1,500,000 円			
事業執行額	1,663,000 円			

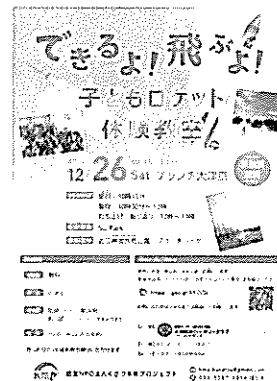
社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 2020-21年度 幹事

氏 名 : 浜本 博志

担当委員会名 : 社会、青少年、国際

事業名	子どもロケット体験教室		
実施日	2020年12月27日		
実施場所	ランチ大津京		
協力団体	くさつ未来プロジェクト・大津市後援		
参加人数	会員 20 名 → 会員参加率 71 % 市民 100 名 その他 マスコミ関係者（新聞2社、TV3社）、市関係（小学校教師、議員等）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	趣旨：当ロータリークラブが活動する、ここ大津の地で、本当に地域に貢献できる内容の事業を行いたいと考え、未来を担う子どもたちを対象に「子どもロケット教室」事業を実施した。 目的：「自分に作れるわけがない、無理だ」と思っていたロケットを作って飛ばすことで、子どもたちに小さな自信がわく。そんな小さな自信があるだけで、他の人の自信を奪わなくてすみ、人を見下さなくなり、人を受け入れられるようになる。『どうせ無理！』を世の中からなくす。 プログラムから得られる効果： ① 子供の主体性を引き出す。② 安全かつ面白くて貴重な実験ができる。 ③ 関わる者は 子どもたちと同じ目線に立ち、感動や喜びを心から共有できる。		
事業結果	参加者概要：志賀・長等・唐崎各小学校の1～6年生児童 総勢50名が参加。告知チラシについては、教育委員会の了解を取ったうえで各小学校に直接配布したが、翌日には50名に達してしまっただけで、当日は、NHK滋賀放送局、びわ湖放送、ZTV、京都新聞、中日新聞が、事業開始から終了まで取材してくれた。（NHK近畿版ニュース・びわ湖放送夕方ニュース・ZTV地元情報番組で放映、京都新聞・中日新聞も各紙滋賀版に掲載） 当日参加者にアンケートを実施した。参加者である小学生目線での率直な感想が聞けた。「楽しかった」「自信がついた」「またやりたい」「友達に勧めたい」と概ね良好な感想が多数。		
新聞、TV等での報道	NHK滋賀放送局、びわ湖放送、ZTV、京都新聞、中日新聞が、事業開始から終了まで取材してくれた。（NHK近畿版ニュース・びわ湖放送夕方ニュース・ZTV地元情報番組で放映、京都新聞・中日新聞も各紙滋賀版に掲載）		
事業予算	415,000 円		
	円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 永谷 知永子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	盲導犬協会支援		
実施日	2021年11月18日		
実施場所	びわ湖大津プリンスホテル		
協力団体	公益財団法人 関西盲導犬協会		
参加人数	会員 16 名 →→ 会員参加率 64 % 市民 0 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	盲導犬協会を支援するため、寄附金を集め、卓話を依頼させて頂いた。卓話の後、寄附金を贈呈。実際に盲導犬ユーザーの方のサポートの際の注意点なども学ばせて頂いた。 		
事業結果	まだまだ、“焼け石に水”程度でしょうが、一部支援はできたかと思う。今後も、会員を中心に寄附金を集め、送金させて頂く予定である。		
新聞、TV等での報道	なし。		
事業予算	5 万	円	
事業執行額	5 万	円	

2020-21年度

大津西

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 平川 尚基

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	仰木西公園清掃事業		
実施日	2021年4月8日		
実施場所	滋賀県大津市仰木の里1丁目 仰木西公園		
協力団体			
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 90 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	仰木西公園内の「ロータリーの森」とその周辺一帯の清掃活動		
事業結果	上記の場所の除草作業と、落ち葉や散在しているごみを集め処理を行い、きれいになった。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	4,000 円		
事業執行額	4,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 神谷廣幸

担当委員会名 : 社会奉仕

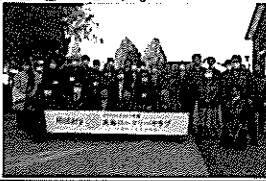
事業名	栗東生活支援協議会（ふるさと生活サポート応援隊）				
実施日	年間を通じて				
実施場所	栗東市内				
協力団体	栗東ライオンズクラブ、栗東青年会議所、栗東市農協、栗東保護司会その他				
参加人数	会員 延べ46名 →→ 会員参加率 35 % 市民 延143名 その他 サポートコーナーでの相談、食料・資金提供、子ども食堂への支援人数含まず				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	当クラブ35周年記念事業として取り組んだ、栗東LC、栗東JC3クラブ協賛の「栗東生活支援協議会」事業も3年目を迎え、子ども食堂支援や生活困窮者サポート事業がコロナ禍によって需要が拡大するなか、昨年度より取り組んだ事業資金増強策の「ふるさと納税」による継続的資金調達策が、栗東市の理解のもと昨年9月の議会において承認制定された。年内に寄付納税された分のうち市外協力者分は50%、市内協力者分は80%の補助金を当協議会が受給できる制度で、11～12月を「ふるさと納税」強化期間として活動、会員・友人・会員会社社員等の協力を得て、令和3年度予算から補助金が支給されることとなった。条例の制定に際して当然のことながら市当局や市議会との数次にわたる協議を通じて理解を得て制定に成功したものである。				
事業結果	「栗東生活支援協議会」の事業活動は、個人情報保護法に抵触する部分もあり素人が直接対応できない部分が多く、「栗東社会福祉協議会」に事業委託する形を採用して支援対象者に対応することとし、社会福祉協議会会館内に「ふるさとサポート応援隊コーナー」を設置被支援者に対応している。コーナーの設備（冷蔵庫・商品整理台等々）に関しては当クラブからの補助金及びロータリー地区補助金をもって整備している。（今後も増設の要あり） また、市条例制定施行にあたり11～12月を「ふるさと納税」強化期間として活動を展開した結果、300万円を超える補助金需給が可能となり、「栗東生活支援協議会」の事業費が過去2年間300万円余りの予算で事業対応していたのが、600万円超の活動原資が確保できたことが、コロナによる社会情勢の変化によって生活困窮者が急増している今日、我々が取り組んできたことがジャストタイミングで地域に奉仕することが出来たことをうれしく思います。今後も我々会員が英知を絞りより安定した財源確保努力して、子ども食堂を通じて次代を担う青少年に手を差し伸べ、生活に苦しむ人々のお役に立てる事業を積極的に展開していきたいと思います。				
新聞、TV等での報道	本事業は5か年計画事業であり、具体的事業取り組みは社会的弱者対象で個別の事業取り組みはメディアへの露出は不可です。協議会設立時には新聞各社・テレビに大きく取り上げられ反響も大きなことでしたが、単年度制のロータリークラブにあって古い資料を並べ立てるのはいかかかと思ひ控えさせていただきます。				
事業予算	836,330 円				
事業執行額	836,330 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 杉橋 洋輔

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	高島市内の外国人観光客へ各国語での観光案内の推進		
実施日	2020年11月18日		
実施場所	マキノ高原メタセコイア並木道		
協力団体	市内観光団体 14団体		
参加人数	会員 30 名	→→ 会員参加率 60 %	
	市民 15 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	本ロータリークラブがある高島市は、自然豊かで景勝地も多く、近江最古の大社「白鬘神社」や「メタセコイア並木」をはじめ多くの史跡・名所・文化財を文化財を有する県内でも有数の行楽地であり、近年においては、外国人観光客のさらなる増加が見込まれていたが、外国人観光客との「言葉の壁」により高島市の魅力が十分に伝わらないまま帰国されているのが、現状でありました。そこで「多国語対応言語変換機」を使用して外国人観光客の誘致を推進、リピーター客の増加及び地域住民の積極的な参加を促し、地域経済の活性化の向上に役立てるため、言語変換機の寄贈および講習会を行いました。		
事業結果	コロナウイルス感染症の感染拡大により、事業開催時期は、外国人の渡航もない状況において開催となったが、当日は開催会場においてもソーシャルディスタンスの確保および換気対策を行い、贈呈式を行い、屋外において、米山奨学生マルセル君にも参加してもらい、実際に外国語と日本語により言語変換機を用い会話を行い、使用感を体験していただき、参加ロータリアンにより機器の設定や言語の選択方法などの使用方法の講習を行いました。参加された団体からは非常に感謝され、今後の観光案内時に大変役に立つとの感想をいただきました。現状コロナウイルス感染症により、外国人観光客の来日ができない状態なので、実際の使用の感想などは、聞くことができていないが、コロナウイルス感染症の終息後には、また多くの外国人観光客の来日そして高島市での観光に役立つ結果となると思います。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,082,400 円		
事業執行額	938,080 円		

2020-21年度

八日市南

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 佐野和夫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第10回グリーンふくろう基金授与式				
実施日	2021年5月26日				
実施場所	八日市ロイヤルホテル				
協力団体	受賞8団体				
参加人数	会員	40	名	→→	会員参加率 93.02 %
	市民		名		
	その他	6名			
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	八日市南RCができない社会奉仕活動を展開されている団体、個人に注目しての事業を支援し顕彰していくことが目的である。 太陽光発電機の売電益を原資として支援を行っている。				
事業結果	今年度は、8団体に支援をいたしました。受賞団体には支援金を社会奉仕事業に有効活用していただいております。				
新聞、TV等での報道	新聞にグリーンふくろう基金募集広告				
事業予算	360,000 円				
事業執行額	44,000 (売電益 180,000) 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 富士川 拓也

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	新型コロナウイルス感染症対策支援事業		
実施日	2020年10月21日		
実施場所	奈良県庁 5階記者会見場		
協力団体			
参加人数	会員 6 名 → 会員参加率 12 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルスは一向に収束の兆しをみせず、次の波がいつ来てもおかしくない状態にあると言える。そんな中、最前線で懸命に力を尽くしてくださる医療従事者が安心して職務に専念できる環境を整えることは非常に重要です。今回あすかロータリークラブとして「医療従事者及び行政にどのような支援ができるか」を奈良県福祉医療部長と意見交換を実施し、要望の中から医療現場で不足している医療用手袋並びに消毒液を調達し、奈良県に寄贈します。		
事業結果	医療品が品不足していた時期でしたが、会員のネットワークを使い、医療用手袋8万枚と手指消毒用アルコールジェル200リットル、環境アルコール除菌剤170リットルを奈良県へ寄贈することができました。県庁5階の記者会見場で榊井知事公室長へ目録を贈呈し、奈良県から感謝状をいただきました。  感謝状 あすかロータリークラブ様 会長 森下秀城様 貴団体は、このたびは奈良県に寄付とされ新型コロナウイルス感染症対策の推進に寄与されました。よってここに深く感謝の意を表します。 令和5年10月22日 奈良県知事 榊井正吾		
新聞、TV等での報道	2020年10月22日の奈良新聞に掲載されました。 		
事業予算	1,100,000 円		
事業執行額	1,100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕事業委員長

氏 名 : 三浦 教次

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	活動区域小中学校への消毒用アルコール贈呈		
実施日	令和2年7月7日		
実施場所	左京小学校多目的室		
協力団体	平城京ロータリークラブ自主事業		
参加人数	会員 11 名 →→ 会員参加率 35.5 % 市民 名 その他 奈良市教育長、当クラブ活動区域内小中学校校長 計8名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルス感染拡大防止事業(青少年奉仕委員会と合同で実施) 新型コロナウイルス感染が拡大し、マスクや消毒用アルコールの不足がマスコミ報道されるようになった。そこで当クラブは活動区域内の、左京小学校、朱雀小学校、右京小学校、神功小学校、平城東中学校、平城西中学校、平城中学校の計7校に消毒用アルコール20リットル入り100箱を贈呈した。なお、それぞれの必要量は職員数・児童数・生徒数を割り出し、その数に応じて配分した。		
事業結果	各学校からは、時節がらタイムリーな贈り物として大変喜んで頂いた。小学校によっては、同じ敷地内にある子ども園にも分けたとのことで、小中学校だけでなく子ども園の消毒にも役立つことができ、会員一同社会貢献が出来たことを共に喜ぶことの出来た事業であった。		
新聞、TV等での報道	毎日新聞に掲載され、奈良テレビでも放映された		
事業予算	810,000 円		
事業執行額	810,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕事業委員長

氏 名 : 三浦 教次

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	芦北RC・人吉RC～熊本豪雨災害支援金贈呈				
実施日	令和2年8月8日				
実施場所	熊本県人吉市				
協力団体	平城京ロータリークラブ自主事業				
参加人数	会員 5 名 →→ 会員参加率 16.1 % 市民 名 その他 芦北RC・人吉RCの会長・幹事～計3名				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	熊本豪雨災害で大きな被害があった芦北RC，人吉RCへ支援金をお届けし、早期での復興を祈願した。これは、本クラブ35周年事業で一緒した八代東RCの中尾芽衣子様の仲介により機会を得たものである。				
事業結果	当クラブから、会長以下5名で被災地である芦北、人吉に向かい、芦北RC，人吉RCに見舞金を贈呈させて頂いたところ、大いに感謝されました。後日、それぞれのクラブから丁寧な礼状が届き、当クラブとしても人さまのお役に立てた事をそれぞれ喜びあうことが出来た。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	800,000 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕事業委員長

氏 名 : 三浦 教次

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	地区補助金事業				
実施日	令和2年11月8日				
実施場所	高の原駅前周辺				
協力団体	平城京ロータリークラブ自主事業				
参加人数	会員 19 名 →→ 会員参加率 61.3 % 市民 2 名 その他 当クラブ活動区域内小中学校校長・教諭・児童・生徒・家族 60人以上				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	高の原駅前周辺事業(青少年奉仕委員会と合同で実施) ①高の原駅前看板に小学生による環境メッセージを掲示～他の目的で使用されていた看板を奈良市から借り受け、地元の小学生から「未来に向けた環境メッセージ」を募集し、その中から選考した最優秀作品をメッセージボードの表面に掲示した。裏面には、平城京ロータリークラブから青少年に向けたメッセージを掲載した。 ②高の原駅前周辺案内版の新調～2007年に当クラブが寄贈した駅前周辺案内板が施設の変化に対応できず、且つ老朽化が進んできたため、美観とロータリーのイメージアップのため新調した。 ③水飲み場の改修～1995年に当クラブが設置した水飲み場が一部壊れていることが判明したため、地域での利便性向上のために改修した。				
事業結果	①高の原駅前メッセージボードに掲示するために、「未来に向けた環境メッセージ」を区域内の小学生に募ったところ、193点もの応募があり、その中から最優秀作品1点、優秀作品3点、佳作11点を選考し、奈良市長仲川げん氏を来賓とし、最優秀作品をメッセージボードに掲示し除幕式を行った。同時に優秀作品、佳作の子供たちの表彰式を行った。 ②高の原駅前に掲示してある周辺案内版を新調したところ、高の原駅周辺の実態に見合った案内板になったと、利用者の方々から好評を博している。 ③水飲み場を改修したことで、利用者からはより使い勝手の良い憩いの場になり、大いに喜ばれている。				
新聞、TV等での報道	毎日新聞、奈良新聞に掲載された				
事業予算	円				
事業執行額	1,370,000 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 服部 亘

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	魅力発見！ 山の辺の道親子ウォークラリー		
実施日	2021年4月11日、18日		
実施場所	山の辺の道（4月11日：大神神社→黒塚古墳、4月18日：長岳寺→石上神宮）		
協力団体	NPO法人奈良まほろばソムリエの会 後援：奈良市、奈良市教育委員会、天理市、天理市教育委員会		
参加人数	会員 29 名 → 会員参加率 22.7 % 市民 58 名 その他 奈良まほろばソムリエの会：講師（鉄田様）+ガイドのべ12名（6名×2日間）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「山の辺の道」は、周囲を小高い山に囲まれた奈良盆地において、三輪山の麓から石上布留（ふる）を通り、奈良春日山へと通じる全長約26kmを誇る日本最古といわれる古道であり、その名は「日本書紀」にもその名が残っています。沿道には奈良の伝統と文化を伝える古墳や寺社仏閣そして食材が多くあります。それにもかかわらず、近年は地元奈良でのその存在が薄れつつあります。そこで、参加頂く地元の皆様が親子で歩くことを通じて「山の辺の道」の魅力を再発見していただくとともに、広く奈良の歴史や文化の魅力を感じていただくことを目的としております。また、この事業をきっかけに奈良に誇りと自信をもっていただき、将来奈良の魅力を発信していただけるよう期待しております。 計画当初には無かった、新型コロナウイルス対策を万全としつつ、コロナ禍で外出ができずストレスを感じている子供たち、そして保護者の両者が青空の元、「山の辺の道」を歩くことで少しでもストレスを発散していただけたらと考えております。		
事業結果	「山の辺の道」親子ウォークラリーは大神神社から石上神宮の間、約10kmを2日に分けて歩きました。1日目は、大神神社を公式参拝、月山日本刀鍛錬道場で日本刀の鍛錬を見学、大小の古墳を眺めながら歩き、最終山の辺の道のお話を講師の鉄田さんから聞きし、三角縁神獣鏡が大量に発掘された黒塚古墳見学まで、2日目は、地獄絵図で知られる長岳寺から廃仏毀釈のすさまじさがわかる内山永久寺跡などを通り、石上神宮で正式参拝、その後天理教の施設をお借りしての柿の葉寿司手作り体験までの行程となりました。このコロナ禍におきまして、ほぼキャンセルなくご参加いただいた皆様には楽しんでいただけたようでした。 今回の事業を行うにあたり、新型コロナウイルスの感染拡大時期ということもあり、できるだけオープンスペースで実施すること、10人のグループに分け少人数での行動としたこと、参加ロータリアンの参加も最小限に抑えたこと、大声で解説しなくていいようにマイクと各自ヘッドセットを装着していただいたこと、もちろん発熱のチェックや手指消毒も行い、感染防止には最大限配慮して行いました。		
新聞、TV等での報道	  奈良新聞 令和3年4月14日に掲載されました。		
事業予算	1,383,915 円		
事業執行額	1,383,915 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 八尾 俊宏

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	福祉施設への慰問と車椅子の贈呈				
実施日	2020年11月25日				
実施場所	ホテル日航奈良				
協力団体	奈良市社会福祉協議会				
参加人数	会員	20	名	→→	会員参加率 80 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	[奈良市総合福祉センター（障害者福祉施設）が主催するイベント『オータム・アミーゴ・フェスタ2020』の参加クラブでゲームコーナーブースを出展開催する。そして利用者との交流を図り、車椅子の寄贈する。また、他の4か所（東福祉センター・西福祉センター・北福祉センター・南福祉センターへも車椅子を寄贈する。]を補助金申請時の事業内容でしたが、コロナ禍の影響で中止となりました。しかし、寄贈行為を継続するため補助金を車椅子10台、不織布マスク6400枚、アルコール60リットルを5か所の福祉センターに寄贈しました。贈呈式は令和2年11月25日の例会で行い、奈良市長仲川げん氏を筆頭に福祉センターの代表者も来ていただき、行いました。5か所の福祉センターを利用されている方々に大変喜ばれ、贈呈式が地元奈良新聞に掲載されました。				
事業結果	贈呈式は令和2年11月25日の例会で行い、奈良市長仲川げん氏を筆頭に福祉センターの代表者も来ていただき、行いました。5か所の福祉センターを利用されている方々に大変喜ばれました。				
新聞、TV等での報道	奈良新聞社に掲載頂きました。				
事業予算	500,000 円				
事業執行額	490,026 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : クラブ奉仕担当理事

氏 名 : 中井 肇一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	奈良市に非接触型消毒器30台寄贈		
実施日	2020年12月21日(月)		
実施場所	奈良市役所		
協力団体	特になし		
参加人数	会員 6 名 →→ 会員参加率 13.9 % 市民 名 その他 奈良市長		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	まだまだ新型コロナウイルスの感染拡大で地域の方々へ十分な奉仕活動ができない状態が続いています。当クラブの所属している2650地区でもコロナ対策関連の奉仕事業が推奨されていることから、奈良市役所及び関連部署に非接触型消毒器30台の寄贈を行いました。寄贈式には3密を避け佃会長と役員5名が参加した。		
事業結果	仲川市長より「このような状況なので消毒器はいくつあっても足りないくらい。市役所関連の様々な場所に設置して、市民の皆様に使っていただきます。」とお礼の挨拶を頂いた。		
新聞、TV等での報道	令和3年1月21日(木) 奈良新聞のロータリークラブ通信欄に寄贈式の概要記事が掲載された。		
事業予算	100,000 円		
事業執行額	94,955 円		

2020-21年度

奈良大宮

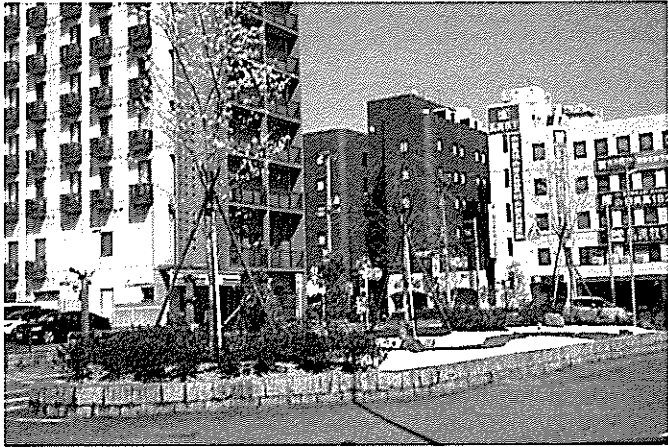
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 植村将史

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	近鉄新大宮駅前ロータリー整備				
実施日	2020/8/1～2021/3/25				
実施場所	近鉄新大宮駅前ロータリー				
協力団体	奈良市				
参加人数	会員	20	名	→→	会員参加率 30 %
	市民	∞	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	奈良市長を表敬訪問した際に佐保川の桜の話がでた。そこで最寄りの新大宮駅前のロータリーを整備して、佐保川の桜をイメージできるようにしようということになり取り組んだ。この事業は社会奉仕委員会がメインとして取り組んだが、奉仕プロジェクトとしてクラブ全体で取り組んだ内容である。				
事業結果	佐保川と桜の木をイメージした、とてもいい箱庭ができたと思います。 				
新聞、TV等での報道	奈良新聞 読売新聞 毎日新聞				
事業予算	1,600,000 円				
事業執行額	1,600,000 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 植村将史

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	飲酒運転根絶！交通安全サンタのクリスマス点灯式及び啓発活動		
実施日	2020年12月4日		
実施場所	奈良警察署		
協力団体	奈良警察署 奈良県交通安全協会 奈良保育学院附属幼稚園		
参加人数	会員	20 名	→→ 会員参加率 30 %
	市民	50 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	年末の飲酒運転の撲滅をめざし 奈良警察署に イルミネーションを掲示して 警笛を鳴らす		
事業結果	奈良警察署の玄関横にて、飲酒運転根絶！交通安全サンタのクリスマス点灯式及び啓発活動が開催されました。奈良保育学院附属幼稚園の園児たちが、元気に歌ってくれたり、お手紙を読んでもくれたりしました。点灯式終了後には、認知機能検査にいられた方々へ啓発物品を手渡し、安全運転の呼びかけを行いました。参加いただいた皆様、寒い中ありがとうございました。サンタさん、ありがとうございました。 		
新聞、TV等での報道	奈良新聞 奈良TV		
事業予算	197,730 円		
事業執行額	197,730 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 植村将史

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	献血活動				
実施日	2021年2月26日				
実施場所	奈良コンベンションセンター 天平広場				
協力団体	奈良県赤十字 献血センター JWマリオットホテル奈良				
参加人数	会員	20	名	→→ 会員参加率	30 %
	市民	80	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	献血活動				
事業結果	奈良県コンベンションセンターの天平広場にて献血バスを派遣してもらい、丸一日の献血活動を実施した。隣接するJWマリオットホテル奈良さんの全面成る協力を得て、目標を上回る献血者を集めることができました。 				
新聞、TV等での報道					
事業予算	45,000 円				
事業執行額	45,000 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 今村美智子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

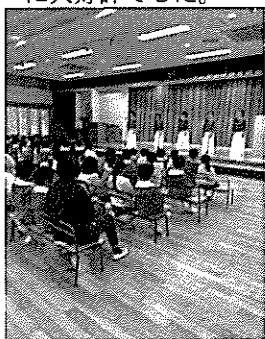
事業名	桜井市立図書館への図書寄贈（桜井ロータリー文庫の充実）		
実施日	2020年8月26日（水）		
実施場所	桜井市立図書館		
協力団体	自主事業		
参加人数	会員 5 名 → 会員参加率 30 % 市民 名 その他 桜井市立図書館 館長 小室 茂夫 様		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	子どもたちの活字・読書離れが進んでいるといわれる昨今、地域の子どもたちがいろいろな本に興味関心を持ち楽しんで本と触れ合ってもらいたいという願いから、青少年向け図書の寄贈活動を行いました。		
事業結果	8月26日（水）桜井市立図書館を訪問し、館長の小室茂夫様に贈呈した。青少年向けの図書は人気があり、「貸し出し中」や「予約待ち」ということが多く、寄贈した図書に子どもたちが興味関心を持ち楽しんで読んでいることがうかがわれました。  		
新聞、TV等での報道	奈良新聞に掲載されました。		
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 佐伯 省吾

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	子供の心を育てる昔話読み聞かせ会と絵本の寄贈		
実施日	2020年10月30日、2020年11月16日		
実施場所	信貴幼稚園、ふたばこども園		
協力団体	泉の会、チャイルド社		
参加人数	会員 16 名	→→ 会員参加率 35 %	
	市民 6 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	本を通して子供達の成長を願い、いつまでも子供の心に残る読み聞かせ会にしたいと考える。この事業により知識教養が広がり、困難にも立ち向かい勇気をも養い、心豊かな人に育ち、思いやりの心や平和をもたらし、地元や国際社会での活躍貢献が期待される。		
事業結果	情感溢れる語りで演じ、年長園児146名は熱心に物語の世界に引き込まれ、2園の園児、先生方に大好評でした。   		
新聞、TV等での報道	奈良新聞・ホームページ・フェイスブック		
事業予算	500,000 円		
事業執行額	500,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 池側義嗣

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

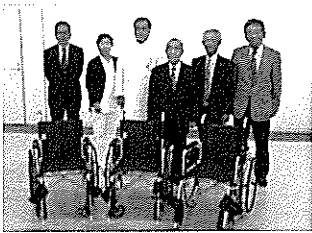
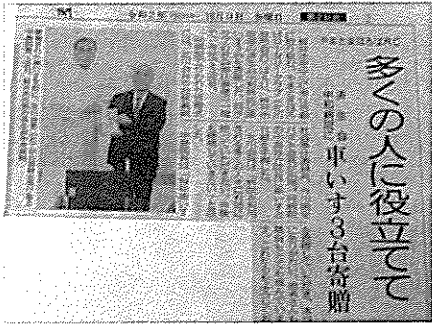
事業名	桜井市新型コロナウイルス感染症助け合い基金		
実施日	2020年7月9日		
実施場所	桜井市役所		
協力団体			
参加人数	会員 2 名 →→ 会員参加率 7 % 市民 名 その他 市長、副市長他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルス感染症対策として桜井市に義援金を寄付する。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 池側義嗣

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	車椅子寄贈		
実施日	2020年10月8日		
実施場所	社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院		
協力団体			
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 10 % 市民 名 その他 病院長他2名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	桜井市阿部の済生会中和病院で行われている「健康フェア」がコロナ感染防止の為、中止となり、車椅子の寄贈だけ実施した。 		
事業結果	今年度は、コロナ感染防止の為、済生会中和病院の健康フェアは中止となり、市民の皆さんの前での贈呈はできず、院内での車椅子3台の寄贈となりました。 		
新聞、TV等での報道	10月9日(金) 付の奈良新聞に掲載。		
事業予算	130,000 円		
事業執行額	114,000 円		

2020-21年度

やまとまほろば

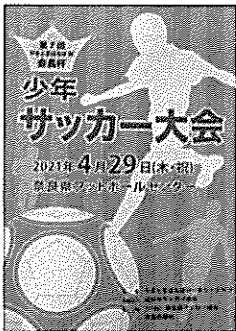
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 池側義嗣

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第7回やまとまほろばRC会長杯 少年サッカー大会		
実施日	2021年4月29日		
実施場所	奈良県フットボールセンター		
協力団体	桜井市サッカー協会 (一社)奈良県サッカー協会 奈良新聞社		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域の少年サッカーチームの交流と青少年の健全育成に寄与する。		
事業結果	今回は、近畿3府県にコロナ感染の緊急事態宣言が4月25日に出され、奈良県も自粛を余儀なくされ残念ながら中止となりました。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	700,000 円		
事業執行額	271,615 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 吉川 達也

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

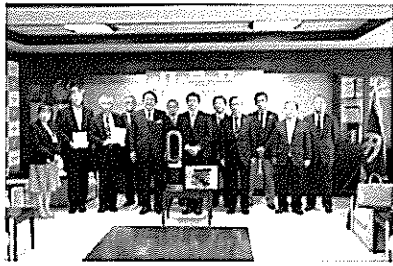
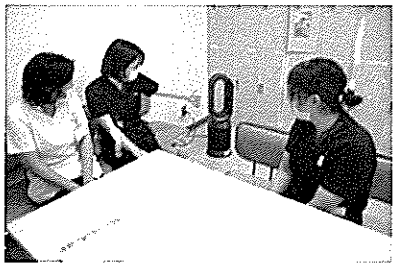
事業名	引退補助犬支援金寄付				
実施日	2021年4月20日				
実施場所	王寺駅にて募金活動後日本サービスドック協会へ送金の予定でしたが寄付のみになりました。				
協力団体	日本サービスドック協会				
参加人数	会員	23	名	→→	会員参加率 100 %
	市民	0	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	盲導犬・聴導犬等で活躍し引退した補助犬の支援をされている日本サービスドック協会さんと共に募金活動を行い協会への支援を行う予定でしたがコロナウィルス感染拡大防止の為募金活動は行わずクラブ委員会予算での寄付に変更致しました。				
事業結果	クラブ委員会予算での寄付に変更。日本サービスドック協会よりお礼状をいただきました。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	50,000 円				
事業執行額	50,000 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 村野 淳二

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

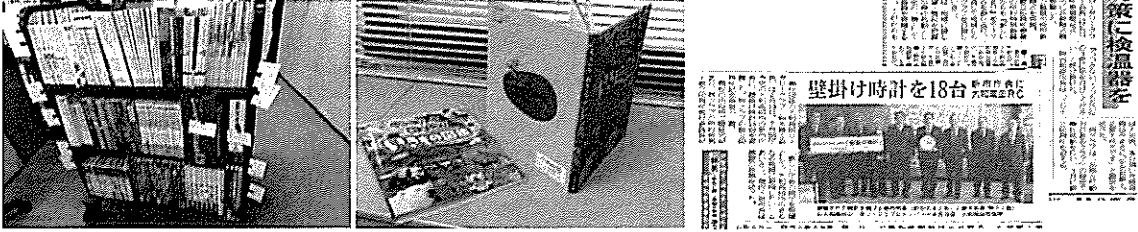
事業名	創立60周年記念事業—奈良県の中核病院である大和高田市民病院に空気清浄機を寄贈		
実施日	2020年10月28日		
実施場所	大和高田市民病院		
協力団体			
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 32 % 市民 0 名 その他 市民病院に勤務する医療関係従事者 450名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	創立60周年記念事業として「記念音楽祭」を補助金申請致しましたが、コロナ感染拡大のため中止となり、本件の再申請を承認頂きました。奈良県中和地区の中核総合病院である大和高田市民病院は、コロナ対策を万全にし日々地域住民に充実した医療を提供されています。院長先生とのお話しの中で、厳しい現場で緊張感を持って医療業務に携わっている医療従事者の皆様に、休憩室や看護詰所で安心・安全に休息してもらいたい、とのお話しを聞き、空気清浄機を提供することとなりました。医療用マスク、防護服、医療器具等とは違い、予算化しづらい状況でこの時期にご協力できたことは、時宜を得た事業になったと考えます。 		
事業結果	大和高田市立病院にファンヒーター機能付き空気清浄機を15台寄贈いたしました。令和2年10月28日に、大和高田市市長室において会長以下役員が贈呈式に参加し、市長様から御礼の挨拶、病院長様から御礼の言葉と「依然として医療現場では緊張状態が続いているがこれからも全職員一丸となって、安心・安全な医療を提供していきます。」と力強く発言されました。後日、記録写真の撮影に病院を訪問しましたが、看護師の皆様笑顔で対応して頂きました。コロナ感染が拡大するなか、空気清浄機の提供が、医療従事者の皆様にお役に立てたと実感できました。  		
新聞、TV等での報道	・新聞報道 毎日新聞 奈良新聞 ・大和高田市広報紙 ・大和高田市立病院ホームページに掲載		
事業予算	928,950 円		
事業執行額	929,170 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 村野 淳二

担当委員会名: 社会奉仕委員会

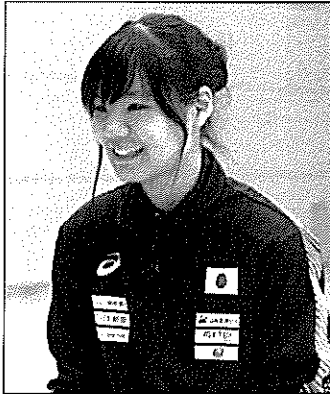
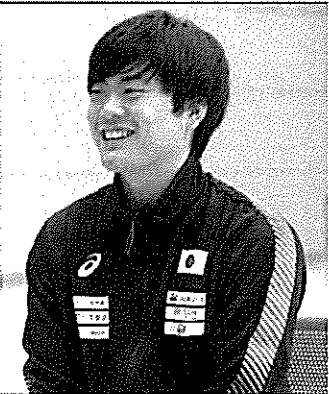
事業名	創立60周年記念事業－3市（大和高田市、香芝市、葛城市）1町（広陵町）		
実施日	令和3年2月から4月		
実施場所	3市1町の庁舎にて贈呈式を実施		
協力団体	該当なし		
参加人数	会員 40 名 → 会員参加率 43 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	令和3年3月28日にクラブ創立60周年を迎えるにあたり、前年に3市1町の首長の皆様と意見交換会を行い、担当者地域ニーズについて検討致しました。香芝市には中学生用の図書、葛城市には非接触型検温器、広陵町には就学前児童向け絵本、大和高田市には新市庁舎用壁掛け時計を寄贈する事となりました。 		
事業結果	本年2月10日に葛城市庁舎で市長臨席のもと、非接触型検温器を7台寄贈致しました。3月15日には香芝市の4中学校の図書館に、図鑑・辞典等を含む図書を156冊寄贈いたしました。4月9日に広陵町の14ヶ所の幼稚園、保育所等に、427冊の絵本・図鑑を寄贈致しました。4月19日に大和高田市新市庁舎に設置する壁掛け時計を、18台を寄贈致しました。3市1町で今必要とされるものを提供できたものと考えます。 		
新聞、TVでの報道	新聞報道 毎日新聞（大和高田市） 奈良新聞（3市1町） 中和新聞（地元紙、3市1町）、 TV報道 奈良放送（広陵町）、3市1町の広報誌		
事業予算	2,000,000		
事業執行額	2,179,474 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役職: 社会奉仕委員長

氏名: 梶本美智子

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	「ゴールボール2020-21」 障がいとともに挑む！二十歳の日本代表に聞く		
実施日	2020年12月7日～2021年3月8日		
実施場所	NTC(ナショナル・トレーニングセンター)		
協力団体	一般社団法人日本ゴールボール協会		
参加人数	会員	32 名	→→会員参加率 80 %
	市民	名	
	その他	協力団体50名	
事業分野	☒ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	<事業目的>2020-21年度、視覚障がい者スポーツ選手の日常に寄り添った障がい者支援を目指す <事業内容>視覚障がい者スポーツの一つであるゴールボール、二十歳の日本代表男女2名に、パラリンピックの延期、自身の障がい、盲学校時代と大学の学生寮生活、ゴールボールを始めたきっかけとご自身の変化、海外試合の経験、将来についてなどインタビューし、YouTubeに掲載し、クラブのオンライン例会卓話、創立10周年記念として、他クラブのご来賓にDVDを贈呈した。		
事業結果	<事業結果> ・ゴールボールは全身状態が不良な障がい者には難しい反面、視覚のみが障がいされた健康な若者には、「思いっきりできる、そうでなければ得点できない」スポーツであり、そこに最大の魅力があると判明した。 ・ゴールボールにより自分の意志をはっきりと伝えることができるようになり、自立の一步となった。 ・海外試合の経験から、世界レベルと体力差を痛感し、日本代表としてのトレーニングの励みとなった。 ・創立10周年記念事業として日本ゴールボール協会にPCR検査キットの寄贈、及びDVD贈呈に発展した。 ・青少年奉仕委員会と協力し、彼らの前向きな姿勢を伝えるために、全国盲学校へのDVD寄贈に発展した。   		
新聞、TV等での報道	YouTubeに掲載し、クラブHP上のオンライン例会で公開。		
事業予算	400,000 円		
事業執行額	400,000 円		

国際ロータリー第 2650 地区
2020-21 年度社会奉仕委員会

諮問委員

パストガバナー	河本 英典	(大津 RC)
委員長	影近 義之	(京都東 RC)
副委員長	桐木 孝和	(京都洛西 RC)
副委員長	宮倉 靖幸	(五條 RC)
副委員長	大島 國裕	(奈良 RC)
委員	福永 貴之	(京都南 RC)
委員	市原 洋晴	(宇治 RC)
委員	木村 武史	(大津東 RC)
委員	小滝 寛	(京都北 RC)
委員	松村 美貴	(福井フェニックス RC)
委員	尾賀 康裕	(近江八幡 RC)
委員	谷崎 由美子	(福井 RC)
委員	辻川 作男	(長浜東 RC)